

東京都がん対策推進計画（第三次改定）評価指標一覧

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
全体目標「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての都民とがんの克服を目指す。」					
	最終アウトカム指標	000001		がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	国立がん研究センターがん情報サービス
		000002		日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	東京都がん患者調査、東京都小児がん患者調査
1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実					
	分野別アウトカム指標	100001		がん種別年齢調整罹患率（胃・大腸・肺・乳（女性））	全国がん登録
		100002		がん種別年齢調整罹患率（肝・子宮頸部）	全国がん登録
		100003		がん種別年齢調整罹患率（子宮頸部・大腸）	全国がん登録
がんのリスクの減少（がんの一次予防）に向けた取組の推進					
生活習慣及び生活環境に関する取組					
	喫煙・受動喫煙に関する取組				
	アウトプット指標	111101		喫煙が健康に与える悪影響の理解促進に向けた普及啓発の取組状況（普及啓発資材の配布部数）	東京都調べ
		111102		20歳未満の方へ対する学校等教育機関と連携した喫煙の未然防止のための普及啓発の取組状況（普及啓発資材の配布部数）	東京都調べ
		111103		妊娠中の女性等向け普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ
		111104		禁煙希望者への支援等の取組に対し支援を行った区市町村数	東京都調べ
		111105		禁煙希望者向け普及啓発・情報提供の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ
		111106		法や都条例に基づく受動喫煙対策に係る普及啓発の取組状況（啓発媒体の作成・配布部数）	東京都調べ
		111107		受動喫煙対策の取組に対し支援を行った区市町村数	東京都調べ
		111108		都民に対する子供の受動喫煙対策に関する普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ
		111109		区市町村への支援により設置された公衆喫煙所箇所数（累計）	東京都調べ
	111110	再掲	都民に対する子供の受動喫煙対策に関する普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ	
	中間アウトカム指標	111201		20歳以上の者の喫煙率	国民生活基礎調査
111202			受動喫煙の機会を有する者の割合	受動喫煙に関する都民の意識調査	
食生活や身体活動量等に関する取組					
	アウトプット指標	111119		普及啓発の実施状況（啓発資材配布数、ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ
		111120	再掲	普及啓発の実施状況（啓発資材配布数、ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	東京都調べ
		111121		企業等への訪問等を通じて、経営層に対する普及啓発や個別の取組支援を実施した数	東京都調べ
		111122		環境の整備状況（ウェブサイト（今後再構築）へのウォーキングコースの掲載数等）	東京都調べ
		111123		区市町村が行うインセンティブを用いた健康づくりの取組と連携した取組の実施状況	東京都調べ
	中間アウトカム指標	111203		野菜の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111204		果物の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111205		食塩の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111206		適正体重（BMI18.5以上25未満、65歳以上はBMI20を超え25未満）を維持している人の割合（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111207		日常生活における1日当たりの平均歩数（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111208		日常生活における1日あたりの平均歩数が6,000歩未満（65歳以上は4,000歩未満）の者の割合（20歳以上）	国民健康・栄養調査〔厚生労働省〕から東京都分を再集計
		111209		生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人の割合）（20歳以上）	健康に関する世論調査
	感染症に起因するがんの予防に関する取組				
	アウトプット指標	112101		B型肝炎ワクチン定期接種の実施率（実施実人員／対象人員）	東京都衛生統計年報
		112102		ウイルス肝炎に関する正しい知識の理解促進や受検勧奨の取組状況（啓発媒体の作成・配布部数）	東京都調べ
		112103		医療提供体制整備の実施状況（地域連携バス登録者数）	東京都調べ
		112104		患者や家族等に対する支援の実施状況（肝炎コーディネーター養成者数）	東京都調べ
		112105		H P V ワクチンの定期接種及びキャッチアップ接種に係る接種者数及び実施率 ※実施率は定期接種のみ	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査
		112106		男性へのH P V ワクチン接種支援を行った区市町村数	東京都調べ
		112107		都民への子宮頸がんに関する普及啓発の実施状況（リーフレット・インターネット等の各種媒体の活用等）	東京都調べ
	中間アウトカム指標	112201		肝がんの年齢調整罹患率	全国がん登録
		112202		H P V ワクチンの定期接種に係る接種者数及び実施率	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査
		112203		H P V ワクチンのキャッチアップ接種に係る接種者数	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査
がんの早期発見（がんの二次予防）に向けた取組の推進					
がん検診の受診率向上に関する取組の推進					
	アウトプット指標	121101		受診率向上に向けた効果的な取組に対し技術的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		121102		受診率向上に向けた効果的な取組に対し財政的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		121103		職場での検診実施や受診率向上に対する支援の実施状況（研修等の開催回数等）	東京都調べ
		121104		都民への普及啓発の実施状況（広域的なキャンペーン、リーフレット・インターネット等の各種媒体の活用等）	東京都調べ
		121105	再掲	都民への普及啓発の実施状況（広域的なキャンペーン、リーフレット・インターネット等の各種媒体の活用等）	東京都調べ
	中間アウトカム指標	121201		がん検診受診率	健康増進法に基づくがん検診の対象人口率等調査

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
	科学的根拠に基づくがん検診の実施及び質の向上に関する取組の推進				
	アウトプット指標	122101		技術的指針や東京都生活習慣病管理指導協議会での評価を踏まえた助言指導などの技術的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		122102		検診実施内容の見直し、症例検討会の開催などの取組に対する財政的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		122103		精密検査対象者の検診結果を把握し、未受診者に効果的な受診勧奨ができる体制整備や、精密検査受診率向上の取組に対して技術的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		122104	再掲	精密検査対象者の検診結果を把握し、未受診者に効果的な受診勧奨ができる体制整備や、精密検査受診率向上の取組に対して財政的支援を行った区市町村数	東京都調べ
		122105		がん検診実施機関に対する支援の実施状況（研修等の開催回数 等）	東京都調べ
		122106		職域におけるがん検診の実態把握の実施状況（調査の実施 等）	東京都調べ
		122107		職域に対するがん検診の適切な実施等に関する支援の実施状況（研修等の開催回数 等）	東京都調べ
	中間アウトカム指標	122201		全ての区市町村で科学的根拠に基づくがん検診の実施	東京都がん検診精度管理評価事業
		122202		がん検診精密検査受診率	東京都がん検診精度管理評価事業
2. 患者本位で持続可能ながん医療の提供					
	分野別アウトカム指標	200001		がんの診断・治療全体の総合評価（平均点）	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		200002		死亡前 1 か月間の療養生活について、望んだ場所で過ごすことができた患者の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）
		200003	再掲	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	東京都がん患者調査
		200004		小児がん患者のがんの診断・治療全体の総合評価（平均点）	東京都小児がん患者調査
		200005		若年がん患者のがんの診断・治療全体の総合評価（平均点）	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		200006	再掲	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点）	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
がん医療提供の充実					
拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実					
基本的な集学的治療提供体制の整備					
	アウトプット指標	211101		整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数 ※役割分担の整理・紹介の在り方については、都道府県協議会と連携し、引き続き検討	東京都がんポータルサイト
		211102		東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業補助実績（施設数）	東京都調べ
		211103		地域がん診療病院機能強化事業補助実績（施設数）	東京都調べ
		211104		がん診療連携拠点病院（都指定）機能強化事業補助実績（施設数）	東京都調べ
		211105		がん診療施設施設設備整備費補助実績（施設数）	東京都調べ
		211106		東京都がん診療連携協議会研修部会が企画する研修の開催回数・参加人数	東京都調べ
		211107		東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会が企画する症例検討会・勉強会の開催回数	東京都調べ
		211108		小児がん地域連携推進研修会（東京都小児・AYA世代がん診療連携推進事業）の参加人数	東京都調べ
		211109		小児がんやAYA世代がんに関する普及啓発を行う東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト（新規項目）
	中間アウトカム指標	211201		「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」（Ⅰ 3 (2)①ア～ケ）において、拠点病院間での役割分担の整理を求められている事項のうち、役割分担の整理・明確化を完了した項目の数	がん診療連携拠点病院現況報告書
	211202		希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）	
	211203		「がん」と診断されるまでに 4 か所以上の医療機関に受診した小児がん患者の割合	東京都小児がん患者調査	
手術療法・放射線療法・薬物療法					
アウトプット指標	211110		整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
中間アウトカム指標	211204		「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」（Ⅰ 3 (2)①ア～ウ）において、拠点病院間での役割分担の整理を求められている事項のうち、役割分担の整理・明確化を完了した項目の数	がん診療連携拠点病院現況報告書	
がんゲノム医療					
	アウトプット指標	211111		がんゲノム医療に関する情報提供を行う東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
		211112		がんゲノム医療中核拠点病院等に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	211205		がんゲノム医療について「内容まで知っている」と回答した都民の割合	都民意識調査
		211206		がん遺伝子パネル検査に関するエキスパートパネルで検討した症例数	がんゲノム医療中核拠点病院等現況報告書
希少がん・難治性がん					
	アウトプット指標	211113		整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
		211114		希少がんに関する東京都がんポータルサイトのページ（今後作成）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	211207		希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
支持療法					
	アウトプット指標	211115		東京都周術期口腔ケア推進事業における研修会の参加人数	東京都調べ
		211116		研修修了者のいる歯科医療機関の情報を案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	東京都がんポータルサイト
		211117		提供体制を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	211208		治療に伴う副作用・合併症・後遺症について苦痛を感じている患者の割合	東京都がん患者調査（新規項目）
がんのリハビリテーション					
	アウトプット指標	211118		がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が各 1 名以上配置されている拠点病院等（成人）の数	現況報告
	中間アウトカム指標	211209		外来及び緩和ケア病棟において、リハビリテーションを「必要に応じて実施している」と回答した拠点病院等（成人・小児）の割合	東京都がん医療施設等調査
患者が納得して治療を受けるための適切な情報提供					
	アウトプット指標	211119		セカンドオピニオンに関する情報を案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	211210		セカンドオピニオンに関して医師からの説明を受けなかった患者の割合	東京都がん患者調査

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
地域の医療機関におけるがん医療提供体制の充実					
拠点病院等（成人・小児）との連携推進					
	アウトプット指標	212101		東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業における「地域がん診療連携推進事業」の実施医療圏数	東京都調べ
		212102		東京都入退院時連携強化研修の受講者数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	212201	再掲	東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業における「地域がん診療連携推進事業」の実施医療圏数	東京都調べ
在宅医療の推進					
	アウトプット指標	212103		在宅療養を支える仕組みに関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
		212105		地域に向けて在宅医療を担う人材育成を実施している国拠点病院の数	東京都がん医療施設等調査
		212106		東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会における、在宅医療に関連する研修の実施回数	東京都調べ
		212107		在宅医療参入促進セミナー（在宅参入促進事業）の参加人数	東京都調べ
		212108		緩和ケア研修会の修了者数（拠点病院等以外所属）	東京都調べ
	中間アウトカム指標	212202	再掲	死亡前 1 か月間の療養生活について、望んだ場所で過ごすことができた患者の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）
	212203		周術期口腔ケアについて「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した施設・事業所の割合	東京都がん医療施設等調査	
がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケアの提供					
都内の緩和ケアの提供体制の充実					
拠点病院等（成人・小児）における取組					
	アウトプット指標	221101		緩和ケア研修修了者数	東京都調べ
		221102		がん患者指導管理料（※医師、看護師又は公認心理師が患者の心理的負担軽減のため面接実施）の算定件数	NDB
		221103		緩和ケア診療加算（※緩和ケアチームによる入院患者への診療実施）の算定件数	NDB
		221104		外来緩和ケア管理料（※緩和ケアチームによる外来患者への診療実施）の算定件数	NDB
		221105		緩和ケアチームの新規介入患者数	現況報告
		221106		緩和ケア外来の年間新規診療患者数（※自施設でがん診療を受けている患者）	現況報告
		221107		緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数（※緩和ケア外来受診まで自施設でがん診療を受けていなかった患者）	現況報告
		221108		がん相談支援センター年間の相談総件数	現況報告
		221109		医療用麻薬消費量（都道府県別集計、モルヒネ換算合計）	厚労省提供データ
		221110		神経ブロックの実施数（L101-神経ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)-腹腔神経叢ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)の件数）	NDB
		221111		緩和的放射線照射の実施数（M001-3(直線加速器による放射線治療)の2（1以外の場合）の件数）	NDB
		221112		がん患者指導管理料イ（※医師が看護師と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	NDB
		221113	再掲	がん患者指導管理料イ（※医師が看護師と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	NDB
		221114		在宅療養を支える仕組みや在宅で受けられる緩和ケアに関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
		221115		拠点病院等 1 施設当たりの緩和ケアに関する地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	現況報告
		221116		都内の緩和ケア提供体制に関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	221201		身体的痛みや精神的な辛さなどの状態を把握するための問診表への記入や問診への回答を依頼されたことはないと回答した患者の割合	東京都がん患者調査
	221202		身体的痛みや不快な症状について、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	東京都がん患者調査	
	221203		心のつらさについて、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	東京都がん患者調査	
	221204		社会的な問題について、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	東京都がん患者調査	
	221205		「身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できますか」の問に対して「とてもそう思う」「ある程度そう思う」と回答した患者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）	
	221206		「心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できますか」の問に対して「とてもそう思う」「ある程度そう思う」と回答した患者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）	
	221207		死亡前 1 か月間の療養生活について、痛みが少なく過ごせた患者の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）	
	221208		死亡前 1 か月間の療養生活について、からだの苦痛が少なく過ごせた患者の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）	
	221209		死亡前 1 か月間の療養生活について、おだやかな気持ちで過ごせた患者の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）	
	221210		診断時の緩和ケアとして、緩和ケアチームへのつなぎを行っているとは回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査	
221211		診断時の緩和ケアとして、認定看護師等の同席によるケアを行っているとは回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査		
221212		診断時の緩和ケアとして、つらさのスクリーニングを行っているとは回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査		
221213		診断時の緩和ケアとして、がん相談支援センターを患者へ紹介しているとは回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査		
221214		拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した在宅療養支援診療所の割合	東京都がん医療施設等調査		
221215		拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	東京都がん医療施設等調査		
221216		拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した訪問看護ステーションの割合	東京都がん医療施設等調査		
221217		拠点病院の緩和ケア専門医等による専門的緩和ケアのアドバイスについて、必要な時に受けていると回答した在宅療養支援診療所の割合	東京都がん医療施設等調査		
221218		拠点病院の緩和ケア専門医等による専門的緩和ケアのアドバイスについて、必要な時に受けていると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査		

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
	拠点病院等（成人・小児）以外の病院における緩和ケアの推進				
	アウトプット指標	221117	再掲	緩和ケア研修修了者数	東京都調べ
		221118	再掲	がん患者指導管理料（※医師、看護師又は公認心理師が患者の心理的負担軽減のため面接実施）の算定件数	NDB
		221119	再掲	緩和ケア診療加算（※緩和ケアチームによる入院患者への診療実施）の算定件数	NDB
		221120	再掲	外来緩和ケア管理料（※緩和ケアチームによる外来患者への診療実施）の算定件数	NDB
		221121	再掲	医療用麻薬消費量（都道府県別集計、モルヒネ換算合計）	厚労省提供データ
		221122	再掲	神経ブロックの実施数（L101・神経ブロック（神経破壊剤又は高周波凝固法使用）・腹腔神経叢ブロック（神経破壊剤又は高周波凝固法使用）の件数）	NDB
		221123	再掲	緩和的放射線照射の実施数（M001-3（直線加速器による放射線治療）の2（1以外の場合）の件数）	NDB
		221124		緩和ケア外来に関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
		221125		地域の病院における緩和ケア提供体制に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
		221126	再掲	がん患者指導管理料Ⅱ（※医師が看護師と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	NDB
		221127		がん相談支援センターの新規相談件数（自施設の患者・家族以外の患者・家族・地域住民等による相談）	現況報告
		221128		緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間受診延べ数（※緩和ケア外来受診まで自施設でがん診療を受けていなかった患者）	現況報告
	中間アウトカム指標	221219		がん診療に携わるすべての医療従事者により、初診時から一貫して緩和ケアを提供できている、どちらかといえばできていると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		221220		診断時の緩和ケアとして、緩和ケアチームへのつなぎを行っている」と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		221221		診断時の緩和ケアとして、認定看護師等の同席によるケアを行っている」と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		221222		診断時の緩和ケアとして、つらさのスクリーニングを行っている」と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
	緩和ケア病棟における緩和ケアの推進				
	アウトプット指標	221129		東京都緩和ケア病棟施設設備整備費補助実績（施設・設備）	東京都調べ
		221130		緩和ケア病棟に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
	在宅緩和ケアの推進				
	アウトプット指標	221131	再掲	拠点病院等1施設当たりの緩和ケアに関する地域連携推進のための多施設合同会議の開催回数	現況報告
	中間アウトカム指標	221223		自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できている」と回答した在宅療養支援診療所の割合	東京都がん医療施設等調査
		221224		自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できている」と回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	東京都がん医療施設等調査
		221225		自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できている」と回答した訪問看護ステーションの割合	東京都がん医療施設等調査
	緩和ケアに係る人材育成の充実・強化				
	アウトプット指標	222101		緩和ケア研修会の修了者数（都内の拠点病院等所属・拠点病院等以外所属）	東京都調べ
		222102		都主催の緩和ケアに関する研修会の実施回数及び参加人数	東京都調べ
		222103		緩和ケアに関する研修情報の東京都がんポータルサイトの掲載回数	東京都調べ
		222104		緩和ケア研修会に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都調べ
		222105		東京都がん看護専門看護師等資格取得支援事業補助実績	東京都調べ
	中間アウトカム指標	222201		がん治療に携わる医師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		222202		医師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した在宅療養支援診療所の割合	東京都がん医療施設等調査
		222203		看護師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		222204		看護師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した訪問看護ステーションの割合	東京都がん医療施設等調査
		222205		医療ソーシャルワーカーについて、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		222206		薬剤師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		222207		薬剤師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	東京都がん医療施設等調査
	都民の緩和ケアに関する正しい理解の促進				
	アウトプット指標	223101		都民向けがん相談支援センター啓発動画の再生回数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	223201		緩和ケアのイメージについて「がんと診断された時から受けられるものである」と回答した都民の割合	都民意識調査
		223202		緩和ケアのイメージについて「がんが進行し、治療ができなくなった場合の最後の手段である」と回答した都民の割合	都民意識調査
		223203		緩和ケアのイメージについて「がんの治療などによる身体の痛みだけでなく、不安などの精神的苦痛や、医療費・仕事などに関する社会的苦痛による痛みや辛さを軽減することである」と回答した都民の割合	都民意識調査
		223204		緩和ケアのイメージについて「抗がん剤や放射線の治療などができなくなった時期から始める、痛みなどの苦痛を和らげるためのケア」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
		223205		緩和ケアの内容や範囲について説明を受けたことがある」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査

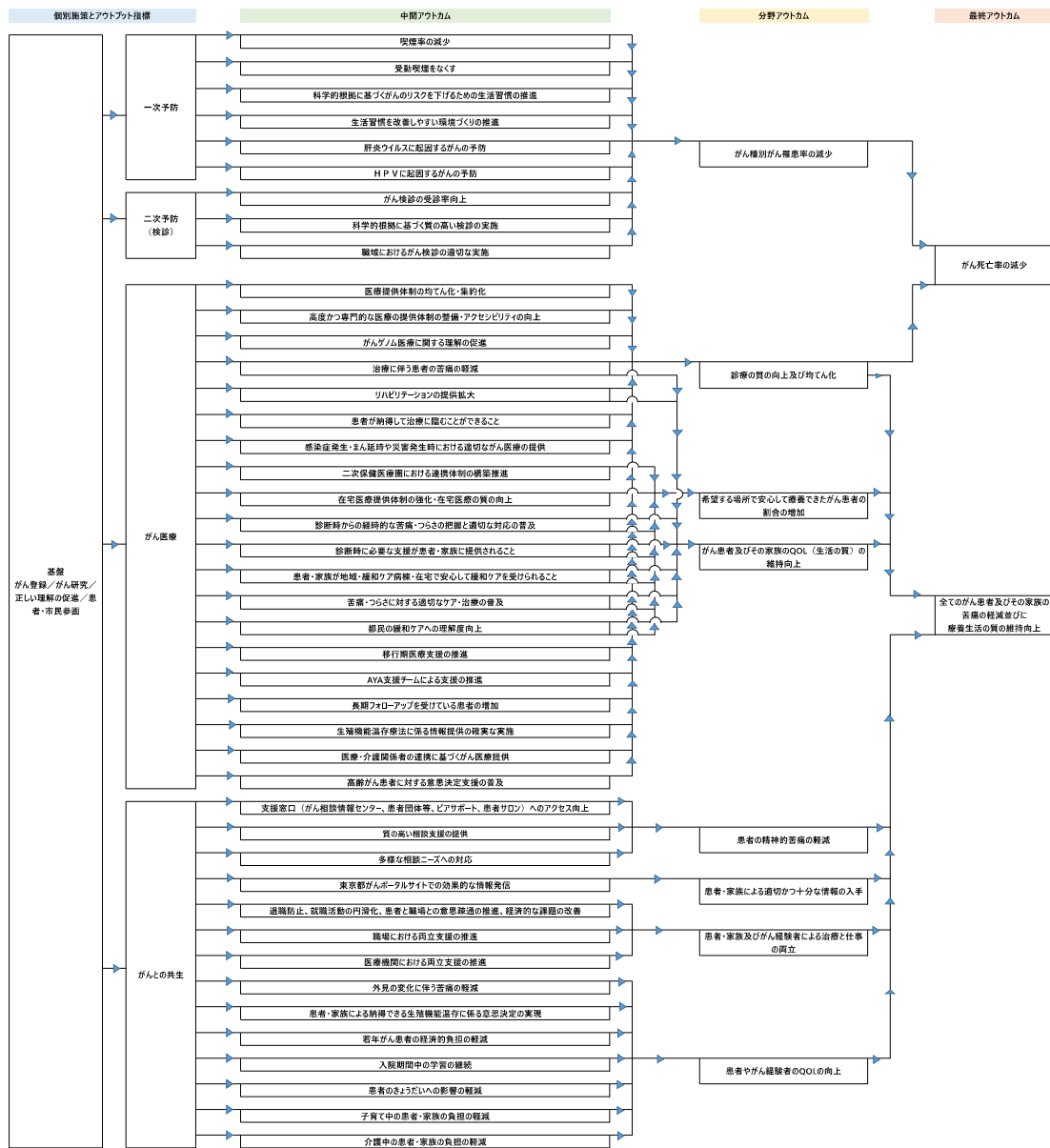
分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
小児・ＡＹＡ世代のがん医療に特有の事項					
ＡＹＡ世代のがん患者に関する事項					
	中間アウトカム指標	232201		ＡＹＡ 支援チームについて「設置されている」と回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		232202		ＡＹＡ 支援チームについて「知っている」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
小児・ＡＹＡ世代のがん患者に共通する事項					
長期フォローアップの推進					
	アウトプット指標	233101		小児がん経験者に対する成人後の長期フォローアップの実施状況について、「実施していない」と回答した指定病院の数	東京都がん医療施設等調査
		233102		長期フォローアップに関する情報を掲載する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	233201		小児がん経験者に対する成人後の長期フォローアップの実施状況について、「実施していない」と回答した指定病院の割合	東京都がん医療施設等調査
		233202		長期フォローアップの必要性について「知っている」と回答したがん患者の割合	東京都がん患者調査（新規項目） 東京都小児がん患者調査（新規項目）
生殖機能温存療法実施体制の充実					
	アウトプット指標	233104		東京都がん・生殖医療連携ネットワークによる研修会・セミナー等の回数・参加人数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	233203		生殖機能の温存療法について説明を受けた患者の割合	東京都がん患者調査
高齢者のがん医療に特有の事項					
医療・介護関係者による連携の推進					
	アウトプット指標	241101		がんの在宅医療に対応可能な医療機関の情報等を掲載する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	241201		がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
意思決定支援の推進					
	アウトプット指標	241102		ACPIに関する研修の開催回数・参加人数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	241202		患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した人の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
3. がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる地域共生社会の構築					
	分野別アウトカム指標	300001		精神心理的苦痛を抱えるがん患者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		300002		必要な情報を十分に得られていると感じる患者（小児がんにおいては保護者）の割合	東京都がん患者調査（新規項目） 東京都小児がん患者調査（新規項目）
		300003		がん罹患後も仕事を継続している患者の割合	東京都がん患者調査
		300004	再掲	精神心理的苦痛を抱えるがん患者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		300005	再掲	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	東京都小児がん患者調査
		300006		現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		300007	再掲	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	東京都がん患者調査
相談支援の充実					
がん相談支援センターについて					
がん相談支援センターへのつなぎの推進					
	アウトプット指標	311101		外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	現況報告
		311102		院内スタッフに対してがん相談支援センターの周知を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	東京都がん医療施設等調査（新規項目）
		311103		都からがん相談支援センターの広報資材を展開した医療機関数（拠点病院等を除く）	東京都調べ
		311104		がん相談支援センターにおける施設以外の患者・家族等の相談件数	現況報告
		311105		がん相談支援センターを案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
		311106		がん相談支援センターを案内する東京都公式SNSへの投稿数及びインプレッション数	東京都公式SNS
	中間アウトカム指標	311201		病状や療養に関することについて、家族、がん相談支援センター、医療者、ピア・サポーター、患者団体等、誰かに「相談できた」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
		311202		がん相談支援センターが病院内にあることを知っている患者の割合	東京都がん患者調査
がん相談支援センターの質の向上					
	アウトプット指標	311107		東京都がん診療連携協議会による相談員向けの研修開催回数・参加人数	東京都調べ
		311108		東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会における相談員向けの研修実施回数・人数	東京都調べ
		311109		AYA世代がん相談情報センターでの相談件数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	311203		がん相談支援センターを利用したことがあり、「今後も利用したい」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
多様な相談ニーズへの対応					
	アウトプット指標	311110		多様なニーズに対応できる相談窓口を案内する東京都公式SNSへの投稿数及びインプレッション数	東京都公式SNS
	中間アウトカム指標	311204		休日及び夜間における相談件数	機能強化事業実績報告書
		311205		オンラインでの相談支援について「実施している（患者へ周知・広報している）」と回答した拠点病院等（成人・小児）の割合	東京都がん医療施設等調査
患者団体・患者支援団体					
	アウトプット指標	312101		掲載している患者団体等の数	東京都がんポータルサイト
		312102		東京都がんポータルサイトへのイベント情報（開催日・開催場所等）の掲載件数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	312201		患者団体等が開催するイベントについて「参加したいと思っているが、参加したことはない」「存在を知らなかった」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
ピア・サポート及び患者サロン					
	アウトプット指標	313101		ピア・サポーター養成研修の修了者数	東京都調べ
		313102		東京都がんポータルサイトへのピア・サポート及び患者サロンの開催情報の掲載件数	東京都がんポータルサイト
	中間アウトカム指標	313201		ピア・サポートについて「受けたいと思っているが、受けたことはない」「存在を知らない」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
		313202		患者サロンについて「参加したいと思っているが、参加したことはない」「存在を知らなかった」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
情報提供の充実					
情報提供の充実・強化					
	アウトプット指標	321101		SNSを利用した広報の実施回数	東京都調べ
		321102		東京都がんポータルサイトと相互リンクをしている拠点病院等（成人・小児）及び患者団体等のウェブサイトの数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	321201		東京都がんポータルサイトについて「見たことがある」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
		321202		東京都がんポータルサイトについて、医療機関の選択や療養上の悩みの解決、がんに対する理解の促進に「役立った」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査（新規項目）
東京都がん診療連携協議会及び小児がん拠点病院との連携					
	中間アウトカム指標	322202	再掲	東京都がんポータルサイトについて、医療機関の選択や療養上の悩みの解決、がんに対する理解の促進に「役立った」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査（新規項目）
科学的根拠に乏しい情報への注意喚起					
	アウトプット指標	323101		東京都がんポータルサイト及びSNSによる注意喚起のインプレッション数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	323201		がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると思う人の割合	都民意識調査（新規項目）
様々な背景を有する人への情報提供					
	アウトプット指標	324101	再掲	がん相談支援センターを案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）					
治療と仕事の両立支援					
患者及び家族に対する支援					
	アウトプット指標	331101		都による発信に対するインプレッション数	東京都調べ
		331102		外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	現況報告
		331103		がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
		331104		がん相談支援センターにおける経済的な課題の相談件数	現況報告
	中間アウトカム指標	331201		退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
		331202		がん罹患後の収入の状況について「減った」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース
	職場における支援の推進				
	アウトプット指標	331105		企業向けセミナーの参加者数	東京都調べ
		331106	再掲	企業向けセミナーの参加者数	東京都調べ
		331107		難病・がん患者就業支援奨励金助成件数	東京都調べ
		331108		企業向け映像教材の再生回数	東京都調べ
		331109	再掲	企業向けセミナーの参加者数	東京都調べ
		331110	再掲	企業向けセミナーの参加者数	東京都調べ
		331111	再掲	企業向けセミナーの参加者数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	331203		病気の治療と仕事の両立に関する取組の実施状況について、「実施している」と回答した企業の割合	東京都がん医療施設等調査
		331204		（職場において）「がん」に罹患しても就労を続けることができると考えるような方針が示されていたり、具体的な取組がなされていた（いる）」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
		331205		がんになっても治療しながら働くことが可能であるかという質問に、「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合	東京都がん患者調査
		331206		病気を抱えた従業員の復職や就労継続にあたり、過去半年の間に、診断書や主治医意見書の入手等を行った企業の割合	東京都がん医療施設等調査
	医療機関における支援の推進				
	アウトプット指標	331112		就労の専門家による相談会の開催回数	がん診療連携拠点病院現況報告書
		331113	再掲	がん相談支援センターを案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト
		331114		両立支援コーディネーターによる事例検討会の開催回数・参加人数	東京都調べ
	中間アウトカム指標	331207		治療計画の策定にあたり、就労の継続に係る意向の確認を受けた患者の割合	東京都がん患者調査
		331208		自身の病状や見通し、治療スケジュール等について、十分に理解できていると思うと回答した患者（主に30 歳代以上）の割合	東京都がん患者調査
		331209		国拠点病院のがん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書
	就労以外の社会的な問題への対応				
	アピアランスケアの推進				
	アウトプット指標	332101		がん患者アピアランスケア支援事業の事業実績（区市町村数・助成件数）	東京都調べ
		332102		東京都がんポータルサイトにおけるアピアランスケアに関するイベント情報の掲載回数	東京都がんポータルサイト
		332103		がん相談支援センターにおけるアピアランスケアに関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書
		332201		アピアランスケアについて「受けたいと思っているが、受けたことはない」と回答した患者の割合	東京都がん患者調査
生殖機能温存に関する取組の推進					
アウトプット指標	332104		若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業における助成件数	東京都調べ	
	332105		がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書	
	332106		生殖機能温存療法に係る市民公開講座の開催回数・参加人数	東京都調べ	
中間アウトカム指標	332202		生殖機能の温存療法について説明を受けた患者の割合	東京都がん患者調査	
がん患者の自殺防止					
アウトプット指標	332107		がん相談支援センターにおける「生きがい・価値観」「不安・精神的苦痛」に関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書	
	332108		自殺リスクに関する研修を実施している拠点病院等の割合	がん診療連携拠点病院現況報告書	
ライフステージに応じた患者・家族支援					
小児・A Y A 世代					
在宅療養支援					
アウトプット指標	341101		若年がん患者在宅療養支援事業の事業実績（区市町村数・助成件数）	東京都調べ	
	341201		在宅療養中において改善が必要なものとして、「自身が介護を受けられる環境」「在宅療養に必要な設備」と回答したAYA 世代の患者の割合	東京都がん患者調査	
教育機会の保障					
アウトプット指標	341102		病弱教育支援員の派遣回数	東京都調べ	
	341103		入院中の学習継続方法や受けることのできる支援を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
中間アウトカム指標	341202		復学後に困ったこととして、「勉強不足により授業についていけない（いけなかった）」と回答した保護者の割合	東京都小児がん患者調査	
きょうだいへの支援					
中間アウトカム指標	341203		兄弟（姉妹）から、生活する上や心理面での不安を「あまり感じなかった」「全く感じなかった」と回答した保護者の割合	東京都小児がん患者調査	
子育て中の患者及び家族への支援					
アウトプット指標	341104		子育て中の患者・家族への支援を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	341105		患者団体等が実施する、子供を抱える同世代のがん患者との交流等の取組を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	341204		AYA 世代のがん患者の身の回りや生活面への支援・療養環境として改善が必要なものとして、「通院時に患者本人の子供を一時的に預けられる環境」と回答した病院及び在宅療養支援診療所の割合（在宅療養中の時期）	東京都がん医療施設等調査	
治療と仕事の両立支援					
アウトプット指標	341106	再掲	都による発信に対するインプレッション数	東京都調べ	
	341107	再掲	外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	現況報告	
	341108	再掲	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	341109		小児慢性特定疾病児童等自立支援事業等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
中間アウトカム指標	341205	再掲	退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）	

分野	指標分類	#	再掲	指標	データソース	
壮年期	治療と仕事の両立支援					
	アウトプット指標	342101	再掲	都による発信に対するインプレッション数	東京都調べ	
		342102	再掲	外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	現況報告	
		342103	再掲	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	中間アウトカム指標	342201	再掲	退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）	
	子育て中の患者及び家族への支援					
	アウトプット指標	342104	再掲	子育て中の患者・家族への支援を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
		342105	再掲	患者団体等が実施する、子供を抱える同世代のがん患者との交流等の取組を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	介護中の患者及び家族への支援					
	アウトプット指標	342106		がん相談支援センターにおける「介護・看護・養育」に関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書	
		342107		介護中の患者・家族が利用可能な支援策を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト	
	高齢者	アウトプット指標	343101	再掲	がんの在宅医療に対応可能な医療機関の情報等を掲載する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	東京都がんポータルサイト
			343102	再掲	ACPIに関する研修の開催回数・参加人数	東京都調べ
			343103	再掲	がん相談支援センターにおける「介護・看護・養育」に関する相談件数	がん診療連携拠点病院現況報告書
			343104	再掲	介護中の患者・家族が利用可能な支援策を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	東京都がんポータルサイト
		中間アウトカム指標	343201	再掲	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
			343202	再掲	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した人の割合	国立がん研究センター遺族調査（都道府県別集計）
		4. 基盤の整備				
		がん登録の推進				
		全国がん登録				
			アウトプット指標	411101		病院及び指定診療所に対する研修等の実施状況（研修等の実施回数 等）
411102				理解促進に向けた啓発の実施状況（ホームページの閲覧数 等）	東京都調べ	
411103				がん登録データの活用に関する支援を行った区市町村数	東京都調べ	
中間アウトカム指標	411201			全国がん登録の利用件数	東京都調べ	
院内がん登録						
	アウトプット指標	412101		院内がん登録に関する研修会等の開催回数・参加人数	東京都調べ	
がん研究の推進						
	アウトプット指標	421101		研究成果等の公表件数（東京都医学総合研究所）	東京都調べ	
		421102		研究成果等のプレス発表件数（東京都健康長寿医療センター）	東京都調べ	
がんに関する正しい理解の促進						
学校におけるがん教育						
	アウトプット指標	431101		学習指導要領を踏まえたがん教育の実施状況（リーフレットの配布数 等）	東京都調べ	
		431102	再掲	学習指導要領を踏まえたがん教育の実施状況（リーフレットの配布数 等）	東京都調べ	
		431103		学校におけるがん教育での外部講師活用の割合	文部科学省 がん教育の実施状況調査（都道府県別集計）	
		431104		公立学校の教員の指導力向上・対応力強化に向けた取組み状況（講演会の実施回数、参加人数 等）	東京都調べ	
	中間アウトカム指標	431201	再掲	学校におけるがん教育での外部講師活用の割合	文部科学省 がん教育の実施状況調査（都道府県別集計）	
あらゆる世代に対する理解促進及び啓発の推進						
	アウトプット指標	432101		都民への普及啓発の実施状況（リーフレット・インターネット等の各種媒体の活用 等）	東京都調べ	
		432102		都民向け普及啓発動画の再生回数 *「どうして『がん』はできる」 *「『がん』の予防や早期発見のために重要なこと」	東京都調べ	
		432103		がんに関する理解促進のための、東京都がんポータルサイトにおけるコンテンツ数	東京都調べ	
		432104	再掲	がん相談支援センターを案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	東京都がんポータルサイト	
		432105	再掲	東京都がんポータルサイト及びSNSによる注意喚起のインプレッション数	東京都調べ	
		432106	再掲	都による発信に対するインプレッション数	東京都調べ	
		432107	再掲	職域に対するがん検診の適切な実施等に関する支援の実施状況（研修等の開催回数 等）	東京都調べ	
		432108	再掲	難病・がん患者就業支援奨励金助成件数	東京都調べ	
		432109	再掲	企業向け映像教材の再生回数	東京都調べ	
	中間アウトカム指標	432201		「多くの『がん』は早期発見により治療が可能である」の設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合	都民意識調査	
	432202	再掲	緩和ケアのイメージについて「がんと診断された時から受けられるものである」と回答した都民の割合	都民意識調査		
	432203	再掲	「『がん』になっても治療しながら働くことは可能である」の設問に「そう思う」「多少思う」と回答した都民の割合	都民意識調査		

「東京都がん対策推進計画計画ロジックモデル」：基本ロジックモデル



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんのリスクの減少（がんの一次予防）に向けた取組の推進

生活習慣及び生活環境に関する取組（喫煙・受動喫煙に関する取組）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
111101	喫煙が健康に与える悪影響の理解促進に向けた関係機関と連携した普及啓発の実施	喫煙が健康に与える悪影響の理解促進に向けた普及啓発の取組状況（普及啓発資材の配布部数）	普及啓発リーフレットの配布部数 22,386部（令和6年度）	東京都調べ
111102	20歳未満の方に対する学校等教育機関と連携した喫煙の未然防止のための普及啓発、正しい知識の普及	20歳未満の方へ対する学校等教育機関と連携した喫煙の未然防止のための普及啓発の取組状況（普及啓発資材の配布部数）	小中高生向け副教材の配布部数 356,129部（令和6年度）	東京都調べ
111103	妊婦中・授乳中の女性の喫煙防止、区市町村の取組に対する助言等を実施	妊婦中の女性等向け普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	ウェブサイト（妊婦の喫煙防止）閲覧数 2,408回（令和6年度）	東京都調べ
111104	禁煙希望者に対する関係機関と連携した禁煙しやすい環境の整備、区市町村等の取組支援	禁煙希望者への支援等の取組に対し支援を行った区市町村数	禁煙治療費助成事業 19自治体（令和6年度） たばこによる健康影響防止推進 12自治体（令和6年度）	東京都調べ
111105		禁煙希望者向け普及啓発・情報提供の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	ウェブサイト（禁煙したい方へ）閲覧数 16,572回（令和6年度）	東京都調べ
111106	法や都条例に基づく受動喫煙対策に関する事業者の正しい理解の促進や取組の定着、区市町村や関係機関と連携した受動喫煙対策を推進	法や都条例に基づく受動喫煙対策に係る普及啓発の取組状況（啓発媒体の作成・配布部数）	飲食店向け受動喫煙対策啓発資材配布部数 18,200部（令和6年度） ウェブサイト（受動喫煙対策—東京都—）閲覧数 37,352回（令和6年度）	東京都調べ
111107		受動喫煙対策の取組に対し支援を行った区市町村数	受動喫煙防止対策に係る実効性の担保に資する事業 20自治体（令和6年度）	東京都調べ
111108	たばこの煙への曝露を避けられるよう、都民に対する啓発等の実施	都民に対する子供の受動喫煙対策に関する普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	※R7年度「けむりにあわない飲食店の選び方」啓発ページ新規作成	東京都調べ
111109	屋内での受動喫煙防止の徹底に向けた区市町村や事業者への支援の実施	区市町村への支援により設置された公衆喫煙所箇所数（累計）	365箇所（平成30年度から令和6年度までの累計）	東京都調べ
111110	都条例に基づき、いかなる場所においても子供に受動喫煙をさせることがないように努めるよう、都民に対し普及啓発を実施	都民に対する子供の受動喫煙対策に関する普及啓発の取組状況（ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	ウェブサイト（20歳未満の者の喫煙防止）閲覧数 8,559回（令和6年度） ウェブサイト（「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」を施行しました）閲覧数 2,027回（令和6年度）	東京都調べ

再掲

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
111201	喫煙率の減少	20歳以上の者の喫煙率	全体 13.5% 男性 20.2% 女性 7.4% （令和4年）	全体 10%未満 男性 15%未満 女性 5%未満 （喫煙をやめたい人がやめた場合の喫煙率）	国民生活基礎調査
111202	受動喫煙をなくす	受動喫煙の機会を有する者の割合	飲食店 18.3% 職場 5.9% （令和4年度）	なくす	受動喫煙に関する都民の意識調査

#	分界別アウトカム	分界別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
100001	がん種別罹患率の減少（胃・大腸・肺・女性乳房）	がん種別年齢調整罹患率（胃・大腸・肺・乳（女性））	胃がん 37.8 大腸がん 62.5 肺がん 44.1 乳がん（女性） 111.9 肝がん 11.4 子宮頸がん 13.3 （令和元年）	減らす	全国がん登録

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
000001	がん死亡率の減少	がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	64.9 （令和4年）	54.8未満	国立がん研究センターがん情報サービス

生活習慣及び生活環境に関する取組（食生活や身体活動量に関する取組）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
111119	健康的な食生活の実践や身体活動量の増加に向けた科学的根拠に基づく正しい知識や日常生活での工夫に関する普及の推進	普及啓発の実施状況（啓発資材配布数、ウェブサイト（今後再構築）閲覧数等）	ウェブサイトアクセス数・とうきょう健康ステーション 1,360,841回（令和6年度） ・TOKYO WALKING MAP 945,127回（令和6年度）	東京都調べ
111120	ホームページの活用や関係機関と連携した効果的な普及			東京都調べ
111121	職場からの健康づくりの推進に向け、事業者団体と連携した企業における取組支援等の実施	企業等への訪問等を通じて、経営層に対する普及啓発や個別の取組支援を実施した数	普及啓発 6,678社（令和6年度） 取組支援 93社（令和6年度）	東京都調べ
-	学校等教育機関における児童・生徒等に対する健康教育の充実	指標設定無し（施策の実施に当たり、着実に進めていく）	-	-
111122	健康に関心を持つ余裕が無い方を含め、無理なく生活習慣の改善を実践できるように環境整備	環境の整備状況（ウェブサイト（今後再構築）へのウォーキングコースの掲載数等）	・ウォーキングコースのサイト掲載数 541コース（令和6年度末時点） ・健康に配慮したメニューを提供する飲食店の数（からだ気くばりメニュー-店） 315店舗（令和6年度末時点） ・包括補助（地域に根ざした食環境整備事業） 10自治体（令和6年度） ・包括補助（歩きたくなる・身体活動量を増やすための環境整備事業） 2自治体（令和6年度）	東京都調べ

再掲

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
111203		野菜の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	男性 293.5g 女性 295.1g （平成29～令和元年）	増やす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計
111204		果物の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	男性 83.4g 女性 104.3g （平成29～令和元年）	増やす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計
111205		食塩の1日当たりの平均摂取量（20歳以上）	男性 11.0g 女性 9.2g （平成29～令和元年）	減らす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計
111206		適正体重（BMI18.5以上25未満、65歳以上はBMI20を超え25未満）を維持している人の割合（20歳以上）	男性（20～64歳） 72.1% 同（65歳以上） 56.2% 女性（20～64歳） 68.7% 同（65歳以上） 49.3% （平成29～令和元年）	増やす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計
111207	科学的根拠に基づくがんのリスクを下げるための生活習慣の推進 生活習慣を改善しやすい環境づくりの推進	日常生活における1日当たりの平均歩数（20歳以上）	男性（20～64歳） 8,585歩 同（65歳以上） 5,913歩 女性（20～64歳） 7,389歩 同（65歳以上） 5,523歩 （平成29～令和元年）	増やす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんのリスクの減少（がんの一次予防）に向けた取組の推進

	ホームページや、企業やNPOとの連携等を通じた、幅広い世代への効果的な発信	指標設定無し（施策の実施に当たり、連携を図るなど効果的な発信となるよう進めていく）	—	—	111208		日常生活における1日あたりの平均歩数が6,000歩未満（65歳以上は4,000歩未満）の者の割合（20歳以上）	男性（20～64歳） 28.2% 同（65歳以上） 38.4% 女性（20～64歳） 40.6% 同（65歳以上） 36.6% （平成29～令和元年）	減らす	国民健康・栄養調査【厚生労働省】から東京都分を再集計
111123	区市町村が行うインセンティブを用いた健康づくりの取組に対して、都が更なるインセンティブを提供し、区市町村の取組を支援	区市町村が行うインセンティブを用いた健康づくりの取組と連携した取組の実施状況	都インセンティブを利用できる都内協賛店の数 509店舗（令和6年度末時点） ※区市町村との連携は令和7年度から開始	東京都調べ	111209		生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人の割合）（20歳以上）	男性 16.4% 女性 17.7% （令和3年）	減らす	健康に関する世論調査

感染症に起因するがんの予防に関する取組

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース	#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標			データソース
-	東京都肝炎対策指針に基づく対策の実施	指標設定無し（指針に基づく適切な対策の実施に努めること）	—	—	112201	肝炎ウイルスに起因するがんの予防	肝がんの年齢調整罹患率	11.4 （令和元年）	減らす	全国がん登録	100002	がん種別がん罹患率の減少（肝・子宮頸部）	がん種別年齢調整罹患率（肝・子宮頸部）			全国がん登録
112101	B型肝炎ワクチンに関する予防接種の円滑な実施の支援	B型肝炎ワクチン定期接種の実施率（実施実人員／対象人員）	97.3% （86,011／88,390） （令和5年度）	東京都衛生統計年報	112202		H P V ワクチンの定期接種に係る接種者数及び実施率	24,065人 46.6% （令和4年度）	増やす	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査						
112102	ウイルス肝炎の早期発見、早期治療や偏見・差別の解消に向けた、肝炎に関する理解促進や受検勧奨の実施状況（啓発媒体の作成・配布部数）	ウイルス肝炎に関する正しい知識の理解促進や受検勧奨の取組状況（啓発媒体の作成・配布部数）	・都民向け受検勧奨パンフレットの配布部数 3,245部（令和6年度） ・職域向け受検勧奨チラシの配布部数 94,462部（令和6年度） ・陽性者向けチラシの配布部数 2,594部（令和6年度）	東京都調べ	112203	H P V に起因するがんの予防	H P V ワクチンのキャッチアップ接種に係る接種者数	30,585人 （令和4年度）	増やす	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査						
-	区市町村、都保健所及び事業者における肝炎ウイルス検査の実施体制の整備や適切な保健指導の推進	指標設定無し（着実な実施体制の整備に努めること）	—	—												
112103	患者等に適切な医療を提供するための肝炎診療ネットワークの強化、陽性者の確実な受診を促すフォローアップに関する取組推進、検査費用や医療費の助成	医療提供体制整備の実施状況（地域連携バス登録者数）	累計登録者数 1,869人 （令和6年11月末時点）	東京都調べ												
112104	肝炎患相談センターや、各種機関の肝炎コーディネーター等による患者や家族等に対する支援の実施	患者や家族等に対する支援の実施状況（肝炎コーディネーター養成者数）	429人 （令和6年度）	東京都調べ												
112105	女性へのH P V ワクチン接種の推進に向けた啓発、定期接種及び接種機会を逃した方への情報発信、接種後の症状に関する相談体制の整備	H P V ワクチンの定期接種及びキャッチアップ接種に係る接種者数及び実施率 ※実施率は定期接種のみ	定期接種：39,259人 73.6% （令和5年度） キャッチアップ：40,731人 （令和5年度）	ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種実施状況に関する調査												
112106	男性へのH P V ワクチン定期接種化に係る国に対する検討の促進の働きかけ、丁寧な情報発信、区市町村への支援等の検討	男性へのH P V ワクチン接種支援を行った区市町村数	33自治体 （令和6年度）	東京都調べ												
112107	子宮頸がんの予防に関する知識や受診の必要性に関する啓発の推進、妊婦健康診査での着実な子宮頸がん検診の実施に向けた区市町村への支援	都民への子宮頸がんに関する普及啓発の実施状況（リーフレット・インターネット等の各種媒体の活用等）	子宮頸がん検診受診促進リーフレット等の配布、ポータルサイト「TOKYO#女子けんこう部」へ誘引するWEB広告の実施（令和6年度）	東京都調べ												
-		指標設定無し（着実に支援を進めること）	—	-												
-	H T L V - 1 について、都保健所等での検査実施、妊婦健康診査等での検査実施に関する区市町村支援の実施	指標設定無し（着実に検査を実施すること）	—	-												
-		指標設定無し（着実に支援を進めること）	—	-												
-	ヘリコバクター・ピロリについて、国の動向を注視し情報収集するとともに、結果を踏まえて対応を検討	指標設定無し（着実に検討を進めること）	—	-												

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんの早期発見（がんの二次予防）に向けた取組の推進



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん医療提供の充実

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（基本的な集学的治療提供体制の整備）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	東京都全体で役割分担すべき事項について、東京都がん診療連携協議会と連携して整理し、医療機関での役割分担を推進	指標設定なし（着実に推進）	—	—
211101	整理した役割分担を「東京都がんポータルサイト」において都内医療機関及び都民に対して明確に周知するとともに、がん診療に係る実績等を公表することで、患者が都内のどこに住んでいても適切な診断や治療にスムーズにアクセスできる体制を確保	整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト
211102	拠点病院等（成人）による人材育成や相談支援、施設・設備等の整備に対する支援を通じ、各病院における機能向上を促進	東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業補助実績（施設数）	23病院（令和6年度）	東京都調べ
211103		地域がん診療連携機能強化事業補助実績（施設数）	17病院（令和6年度）	東京都調べ
211104		がん診療連携拠点病院（都指定）機能強化事業補助実績（施設数）	9病院（令和6年度）	東京都調べ
211105		がん診療施設施設設備整備費補助実績（施設数）	21病院（令和6年度）	東京都調べ
-	東京都がん診療連携協議会と連携し、東京都全体のがん医療の質を向上させるための取組を推進	指標設定なし（着実に推進）	—	—
211106	東京都がん診療連携協議会が実施する人材育成の取組等を支援	東京都がん診療連携協議会研修部会が企画する研修の開催回数・参加人数	7回・1,841名（令和6年度）	東京都調べ
211107	【小児・AYA世代がん診療連携協議会】 小児がんの医療提供体制の強化のため、引き続き、症例検討会や合同の勉強会等を開催	東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会が企画する症例検討会・勉強会の開催回数	4回（令和6年度）	東京都調べ
-	【小児・AYA世代がん診療連携協議会】 小児がん診療連携ネットワーク内での役割分担及び連携により、患者のニーズに合った医療を受けることのできる環境を整備	指標設定なし（着実に整備）	—	—
211108	小児がんやAYA世代がんを専門としない医療機関に対し、研修の実施やネットワーク参画病院の周知を行うとともに、東京都がんポータルサイト等を通じて小児がんやAYA世代がんに関する普及啓発を実施	小児がん地域連携推進研修会（東京都小児・AYA世代がん診療連携推進事業）の参加人数	195人（令和6年度）	東京都調べ
211109		小児がんやAYA世代がんに関する普及啓発を行う東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト（新規項目）
-	AYA世代がん患者に対する医療提供体制の整備の推進に当たり、東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会と東京都がん診療連携協議会の連携を図る	指標設定なし（着実に推進）	—	—

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（手術療法・放射線療法・薬物療法）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	高度な手術療法、放射線療法、薬物療法について、東京都がん診療連携協議会及び東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会と連携し、医療機関での役割分担の整理と連携体制の整備を推進	指標設定なし（着実に推進）	—	—
211110	整理した役割分担を東京都がんポータルサイトにおいて医療機関及び都民へ明確に周知することで、都民による高度な医療へのアクセスを確保	整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト
-	地方独立行政法人東京都立病院機構において粒子線治療施設を整備	指標設定なし（着実に整備）	—	—

再掲

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
211201	医療機関の役割分担を通じた持続可能な医療提供	「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」（13(2)①ア〜ケ）において、拠点病院間での役割分担の整理を求められている事項のうち、役割分担の整理・明確化を完了した項目の数	0 （令和5年度）	増やす	がん診療連携拠点病院 現況報告書
211202	高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティの向上	希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間	— （基準値なし）	減らす	国立がん研究センター 患者体験調査（都道府県別集計）
211203	高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティの向上	「がん」と診断されるまでに4か所以上の医療機関に受診した小児がん患者の割合	15.6% （令和4年度）	減らす	東京都 小児がん患者調査

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
200001	がん診療の質の向上及び均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点）	8.3 （平成30年度）	増やす	国立がん研究センター 患者体験調査（都道府県別集計）

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
000001	がん死亡率の減少	がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	64.9 （令和4年）	54.8未満	国立がん研究センターがん情報サービス
000002	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の継続向上	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	成人 66.8% （令和4年度） 小児 — （基準値なし）	増やす	東京都 がん患者調査 東京都 小児がん患者調査

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん医療提供の充実

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（がんゲノム医療）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
211111	がんゲノム医療に係る分かりやすい情報提供を東京都がんポータルサイト上で継続。医療機関間における役割分担の明確化と医療機関及び都民に対する周知の強化を図るとともに、都民が相談できる窓口としてがんゲノム医療中核拠点病院等のがん相談情報センターの案内も行う。	がんゲノム医療に関する情報提供を行う東京都がんポータルサイトのページの間覧数	408回	東京都がんポータルサイト	211205	がんゲノム医療に関する理解の促進	がんゲノム医療について「内容まで知っている」と回答した都民の割合（令和4年度）	6.5%	増やす	都民意識調査
211112		がんゲノム医療中核拠点病院等に関する東京都がんポータルサイトのページの間覧数	408回	東京都がんポータルサイト	211206	高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティの向上	がん遺伝子パネル検査に関するエキスパートパネルで検討した症例数	4,025件（令和4年度）	増やす	がんゲノム医療中核拠点病院等現況報告書

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（希少がん・難治性がん）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	東京都がん診療連携協議会と連携し、拠点病院（成人・小児）の間での役割分担に基づく連携体制の整理を推進	指標設定なし（着実に推進）		—	211207	高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティの向上（希少がん）	希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間	—（基準値なし）	減らす	国立がん研究センター患者体験調査（都道府県別集計）
211113	整理した役割分担や拠点病院等における診療実績について、東京都がん診療連携協議会と連携し、東京都がんポータルサイトにおいて医療機関及び都民に対して分かりやすく情報発信を行うことで、希少がん・難治性がんの患者が適切な医療へアクセスできる体制を整備	整理した役割分担を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の間覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト	-	高度かつ専門的な医療へのアクセシビリティの向上（難治性がん）	指標設定なし	—	—	—
211114	がん情報サービスや希少がんセンター、希少がんホットライン等について、東京都がんポータルサイトで案内	希少がんに関する東京都がんポータルサイトのページ（今後作成）の間覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト						

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（支持療法）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	【拠点病院等（成人・小児）】 引き続き、がん薬物療法における副作用対策やがん患者の栄養管理等、多職種で連携し、治療による副作用・合併症・後遺症による症状に対する取組を行う	指標設定なし（引き続き、各患者の状況に応じて実施）	—	—	211208	治療に伴う患者の苦痛の軽減	治療に伴う副作用・合併症・後遺症について苦痛を感じている患者の割合	—（基準値なし）	減らす	東京都がん患者調査（新規項目）
-	東京都がん診療連携協議会と連携し、拠点病院等（成人・小児）におけるガイドラインに基づく支持療法の推進に係る情報提供等を実施	指標設定なし（適宜情報提供を実施）	—	—						
211115	引き続き、周術期口腔機能管理に対応する歯科医師や歯科衛生士を育成するとともに、研修修了者のいる歯科医療機関の情報を東京都がんポータルサイトにおいて分かりやすく案内	東京都周術期口腔ケア推進事業における研修会の参加人数	受講者数：254名 導入研修：2回、基礎研修：2回、応用研修：2回、実地研修：1回（令和6年度） ※基礎、応用研修の修了者には修了証を発行。東京都がん医療連携歯科医院として登録し、東京都歯科医師会ホームページに掲載	東京都調べ						
211116		研修修了者のいる歯科医療機関の情報を案内する東京都がんポータルサイトのページの間覧回数	166回	東京都がんポータルサイト						
211117	ストーマ外来及びリンパ浮腫外来に加え、患者にとってニーズの高い支持療法を把握し、提供体制を可視化の上、東京都がん診療連携協議会と連携して東京都がんポータルサイトにおいて周知する	提供体制を周知する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の間覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト						
-	必要に応じて、東京都がん診療連携協議会とも連携の上、専門外来における提供体制の均てん化を推進	指標設定なし（必要に応じて推進）	—	—						
-	頭頸部がん患者の治療に伴う見た目への影響と機能障害の軽減に向け、大学事業者による研究を支援するとともに、研究成果を都内の拠点病院等（成人・小児）へ展開し、普及を推進	指標設定なし（着実に推進）	—	—						

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん医療提供の充実

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（がんのリハビリテーション）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	211118 拠点病院等は、所属する医師や看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士に対して、国が実施するがんのリハビリテーション研修の受講を推進	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が各1名以上配置されている拠点病院等（成人）の数	29病院 （令和6年9月1日時点）	現況報告
-	緩和ケア病棟及び外来においても診療報酬として適切に評価されるよう、国に対して提案要求を行う	指標設定なし（着実に実施）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	211209 リハビリテーションの提供拡大	外来及び緩和ケア病棟において、リハビリテーションを「必要に応じて実施している」と回答した拠点病院等（成人・小児）の割合	【緩和ケア病棟】 32.7% 【外来】 44.9% （令和4年度）	増やす	東京都がん医療施設等調査

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（患者が納得して治療を受けるための適切な情報提供）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	東京都がん診療連携協議会とも連携し、セカンドオピニオンに関する説明が進まない背景等の実態を確認の上、必要な取組について検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—
-	211119 セカンドオピニオンに関する説明や、問い合わせ窓口及び各施設の専門性、オンラインでの対応可否等の情報を、引き続き東京都がんポータルサイトで発信	セカンドオピニオンに関する情報を案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	33,080回 （令和6年度）	東京都がんポータルサイト

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	211210 患者が納得して治療に臨むことができること	セカンドオピニオンに関して医師からの説明を受けなかった患者の割合	39.0% （令和4年度）	減らす	東京都がん患者調査

拠点病院等（成人・小児）における医療提供体制の充実（ＢＣＰの検討）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	【東京都がん診療連携協議会】感染症発生・まん延時や災害発生時のがん医療提供体制に係る検討を進める	指標設定なし（着実に検討）	—	—
-	小児がんについては、東京都がん診療連携協議会における議論や、小児がん拠点病院が中心となって進められている関東甲信越ブロック全体でのＢＣＰについての議論を踏まえ、検討を進める	指標設定なし（着実に検討）	—	—
-	東京都がん診療連携協議会及び小児がん拠点病院と連携し、感染症発生・まん延時や災害時等における都民に対する情報提供の在り方を検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	感染症発生・まん延時や災害発生時における適切ながん医療の提供	指標設定なし	—	—	—

地域の医療機関におけるがん医療提供体制の充実（拠点病院等（成人・小児）との連携推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	212101 東京都がん診療連携協議会等の場を活用した好事例の紹介と支援により、各医療圏における多職種参加の症例検討会や緩和ケアに関する都民への普及等の取組を進めることで、全ての二次保健医療圏における関係者の連携体制の構築を一層推進	東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業における「地域がん診療連携推進事業」の実施医療圏数	4圏域 （令和6年度）	東京都調べ
-	東京都がん対策推進協議会において、円滑な転退院及び在宅への移行に向けた拠点病院等（成人・小児）と地域の医療機関や在宅医療機関との連携に係る課題について検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—
-	212102 引き続き、入院支援に関わる人材の育成を推進	東京都入院退院時連携強化研修の受講者数	研修修了者数426人 （令和6年度）	東京都調べ
-	地域連携クリティカルパスについて、東京都がん診療連携協議会や東京都医師会等と連携し、今後の在り方を検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	212201 二次保健医療圏における連携体制の構築推進	東京都がん診療連携拠点病院機能強化事業における「地域がん診療連携推進事業」の実施医療圏数	3圏未満 （令和4年度）	増やす	東京都調べ

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	200002 希望する場所で安心して療養できたがん患者の割合の増加	死亡前1か月間の療養生活について、望んだ場所で過ごすことができた患者の割合	51.8% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター遠隔調査（都道府県別集計）

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん医療提供の充実

地域の医療機関におけるがん医療提供体制の充実（在宅医療の推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
212103	都は、多職種連携システムの一層の活用を図ることで、地域の医療・介護関係者の情報共有や連携を推進するとともに、東京都がんポータルサイトにおいて在宅医療を提供する医療機関等の情報発信を推進します。	在宅療養を支える仕組みに関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	417回 (令和6年度)	東京都がんポータルサイト
212104	口腔機能管理の必要性について、東京都歯科医師会と連携して啓発を図り、在宅医療における多職種連携を一層推進	指標なし（策実にて啓発を推進） (確認中)	—	—
212105	緩和ケアを含む在宅医療を担う人材育成について、国拠点病院、東京都小児・AYA 世代がん診療連携協議会及び都が、関係団体と連携し、推進	地域に向けて在宅医療を担う人材育成を実施している国拠点病院の数	29病院 (令和6年9月1日時点)	現況報告
212106		東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会における、在宅医療に関連する研修の実施回数	0回（令和6年度）	東京都調べ
212107		在宅医療参入促進セミナー（在宅参入促進事業）の参加人数	合計156人(セミナー受講144人、個別相談5人、同行研修7人) (令和6年度)	東京都調べ
212108	地域の医療従事者向けに緩和ケアに係る知識・技術を得る機会の充実を図る	緩和ケア研修会の修了者数（拠点病院等以外所属）	119名（3病院） (令和6年度)	東京都調べ

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
212202	在宅医療提供体制の強化	死亡前1か月間の療養生活について、望んだ場所で過ごすことができた患者の割合	51.8% (令和元年度、2年度)	増やす	国立がん研究センター 遠隔調査 (都道府県別集計)
212203	在宅医療の質の向上	周術期口腔ケアについて「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した施設・事業所の割合	【がん診療を行う病院】 60.7% 【在宅療養支援診療所】 49.7% 【訪問看護ステーション】 43.4% 【介護保険サービス事業所】 28.6% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査

再掲

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケアの提供

都内の緩和ケアの提供体制の充実（拠点病院等（成人・小児）における取組）					#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース	#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース	#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
221101	主治医や看護師等が患者・家族とのコミュニケーション等により、苦痛・つらさを把握し対応することができるよう、拠点病院等（成人・小児）は研修会等により基本的な緩和ケアの技術向上を図る	緩和ケア研修修了者数	1,395名（47病院） （令和6年度）	東京都調べ	221201		身体的な痛みや精神的な辛さなどの状態を把握するための問診表への記入や問診への回答を依頼されたことはない」と回答した患者の割合	24.0% （令和4年度）	派らす	東京都 がん患者調査	200003	がん患者及びその家族のQOL（生活の質）の維持向上	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	66.8% （令和4年度）	増やす	東京都 がん患者調査	000001	がん死亡率の減少	がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	64.9 （令和4年）	54.8未満	国立がん研究センターがん情報サービス
221102	医療従事者による患者の苦痛・つらさへの適切な対応について、国が作成したがんの緩和ケアに関する資料も活用しながら、東京都がん診療連携協議会と連携し、促進	がん患者指導管理科（※医師、看護師又は公認心理師が患者の心理的負担軽減のため面接実施）の算定件数	30,025件 （令和5年度）	NDB	221202		身体の痛みや不快な症状について、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	71.5% （令和4年度）	増やす	東京都 がん患者調査	200002	希望する場所で安心して療養できたがん患者の割合の増加	死亡前1か月間の療養生活について、望んだ場所で過ごすことができた患者の割合	51.8% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター 遠隔調査 （都道府県別集計）	000002	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	成人 66.8% （令和4年度） 小児 ― （基準値なし）	増やす	東京都 がん患者調査 東京都 小児がん患者調査
221103		緩和ケア診療加算（※緩和ケアチームによる入院患者への診療実施）の算定件数	148,396件 （令和5年度）	NDB	221203		心のつらさについて、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	62.4% （令和4年度）	増やす	東京都 がん患者調査												
221104		外来緩和ケア管理科（※緩和ケアチームによる外来患者への診療実施）の算定件数	3,663件 （令和5年度）	NDB	221204		社会的な問題について、医療従事者に伝えた後、対応があり改善したと回答した患者の割合	55.6% （令和4年度）	増やす	東京都 がん患者調査												
221105	患者の苦痛・つらさに応じて、医療従事者が必要に応じて専門的緩和ケアにつなげることができるよう、拠点病院等（成人・小児）は、緩和ケアチームへ依頼する手順の明確化や院内連携の強化を図る	緩和ケアチームの新規介入患者数	【国拠点29病院】 17,956人 【都拠点9病院】 2,557人 【都協力20病院】 3,333人 【都小児13病院】 103人 （令和5年）	現況報告	221205	診断時からの軽微な苦痛・つらさの把握と適切な対応の普及	「身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できますか」の問に対して「とてもそう思う」「ある程度そう思う」と回答した患者の割合	49.2% （平成30年度）	増やす	国立がん研究センター 患者体験調査 （都道府県別集計）												
221106	緩和ケア外来について、拠点病院等（成人）は、緩和ケア外来の周知を強化するとともに、地域からの受入れ時には主治医等との情報共有を図りながら対応	緩和ケア外来の年間新規診療患者数（※自施設でがん診療を受けている患者）	【国拠点29病院】 2,165人 【都拠点9病院】 308人 【都協力20病院】 820人 （令和5年）	現況報告	221206		「心のつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できますか」の問に対して「とてもそう思う」「ある程度そう思う」と回答した患者の割合	33.0% （平成30年度）	増やす	国立がん研究センター 患者体験調査 （都道府県別集計）												
221107		緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数（※緩和ケア外来受診まで自施設でがん診療を受けていなかった患者）	【国拠点29病院】 467人 【都拠点9病院】 92人 【都協力20病院】 1,003人 （令和5年）	現況報告	221207		死亡前1か月間の療養生活について、痛みが少なく過ごせた患者の割合	47.9% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター 遠隔調査 （都道府県別集計）												
221108	がん相談支援センターを有する病院は、患者・家族の苦痛・つらさへの相談支援を継続	がん相談支援センター一年間の相談総件数	【国拠点29病院】 81,051件 【都拠点9病院】 17,410件 【都協力20病院】 9,310件 【都小児13病院】 15,340件 （令和5年）	現況報告	221208		死亡前1か月間の療養生活について、からだの苦痛が少なく過ごせた患者の割合	41.4% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター 遠隔調査 （都道府県別集計）												
221109	痛みの軽減に当たり、医療用医薬品だけでなく、緩和的放射線治療や神経ブロック等の活用を考慮することができるよう、東京都がん診療連携協議会と連携して、対応可能な施設の情報を集約し、周知	医療用医薬消費量（都道府県別集計、モルヒネ換算合計）	483,153,597g （令和元年）	厚労省提供データ	221209		死亡前1か月間の療養生活について、おだやかな気持ちで過ごせた患者の割合	45.6% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター 遠隔調査 （都道府県別集計）												
221110		神経ブロックの実施数（L101-神経ブロック（神経破壊剤又は高周波凝固法使用）-腹腔神経叢ブロック（神経破壊剤又は高周波凝固法使用）の件数）	―（※10未満） （令和5年度）	NDB	221210		診断時の緩和ケアとして、緩和ケアチームへのつなぎを行っている」と回答した指定病院の割合	80.8% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												
221111		緩和的放射線照射の実施数（M001-3（直線加速器による放射線治療）の2（1以外の場合）の件数）	653件 （令和5年度）	NDB	221211		診断時の緩和ケアとして、認定看護師等の同席によるケアを行っている」と回答した指定病院の割合	80.8% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												
221112	診断時に必要な支援が患者・家族に提供され、不安のある患者・家族が相談窓口につながるほか、何か困ったときに主治医以外にも相談できると理解してもらえよう、診断に関わる医療従事者に対し診断時の緩和ケアの理解促進を図り、患者・家族への適切な配慮や情報提供を推進	がん患者指導管理科イ（※医師が看護師等と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	11,978件 （令和5年度）	NDB	221212	診断時に必要な支援が患者・家族に提供されること	診断時の緩和ケアとして、つらさのスクリーニングを行っている」と回答した指定病院の割合	86.5% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												
221113	患者・家族が、どのような治療を受けるのか、どこで緩和ケアを受けるのかについて考え、医療従事者と相談した上で、納得感をもって選択することができるよう、早期からの医療従事者と患者・家族とのコミュニケーション、在宅療養に関する情報提供及び院内関係者間の情報共有について、東京都がん診療連携協議会と連携し推進	がん患者指導管理科イ（※医師が看護師等と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	11,978件 （令和5年度）	NDB	221213		診断時の緩和ケアとして、がん相談支援センターを患者へ紹介している」と回答した指定病院の割合	84.6% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												
-	地域で安心して緩和ケアを受けることができるよう、患者が拠点病院等（成人）と併せて地域の医療機関も受診し、地域の医療従事者との信頼関係を構築するという選択肢について、東京都がん診療連携協議会と連携し、患者に対し啓発	指標設定なし（着実に啓発を行う）	―	―	221214		拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した在宅療養支援診療所の割合	56.6% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												
221114	都は、在宅療養を支える仕組みや在宅で受けることができる緩和ケアについての情報を東京都がんポータルサイトにより効果的に発信	在宅療養を支える仕組みや在宅で受けられる緩和ケアに関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※がんポータルサイトにて制作済（※年度の協議会において令和7年度実績を掲示）	東京都がんポータルサイト	221215		拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	22.9% （令和4年度）	増やす	東京都がん 医療施設等調査												

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケアの提供

221115	患者・家族が地域で安心して緩和ケアを受けることができるよう、拠点病院等（成人）は、退院に向けたカンファレンスを地域・在宅医療機関の多職種とともに実施するほか、圏域ごとの研修、意見交換会等を実施	拠点病院等1施設当たりの緩和ケアに関する地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	【国拠点29病院】 平均2.8回 【都拠点9病院】 平均3回 【都協力20病院】 平均1回 (令和5年)	現況報告
-	拠点病院等（成人）は、緩和ケアチームが緩和ケアに係る相談を受け、助言を行っていることについて、地域の医療機関への周知を行う	指標設定なし（着実に周知を行う）	—	—
-	都は、東京都がん診療連携協議会における、地域連携の好事例の共有や連携体制構築のための取組を支援	指標設定なし（着実に支援を行う）	—	—
221116	都は、広域的な退院支援の促進に向け、東京都がん診療連携協議会と連携し、都内の緩和ケア提供体制について情報を集約し、東京都がんポータルサイトの内容を充実	都内の緩和ケア提供体制に関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト

221216	患者・家族が地域で安心して緩和ケアを受けられること	拠点病院等と日頃から地域連携していると回答した訪問看護ステーションの割合	52.3% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221217		拠点病院の緩和ケア専門医等による専門的緩和ケアのアドバイスについて、必要な時に受けていると回答した在宅療養支援診療所の割合	26.6% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221218		拠点病院の緩和ケア専門医等による専門的緩和ケアのアドバイスについて、必要な時に受けていると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	25.8% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査

都内の緩和ケアの提供体制の充実（拠点病院等（成人・小児）以外の病院における緩和ケアの推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	
221117	がん診療に携わる全医療従事者が患者の苦痛・つらさを把握でき、基本的な緩和ケアを提供し、必要に応じて専門的緩和ケアにつなげることができるよう、都は、緩和ケアに関する研修会等の受講を促進	緩和ケア研修修了者数	1,395名（47病院） (令和6年度)	東京都調べ	再掲
221118	がん診療に携わる全医療従事者が緩和ケアの必要性を理解することができるよう、都は、東京都がん診療連携協議会と連携し、緩和ケアについての啓発を実施	がん患者指導管理料（※医師、看護師又は公認心理師が患者の心理的負担軽減のため面接実施）の算定件数	30,025件 (令和5年度)	NDB	再掲
221119		緩和ケア診療加算（※緩和ケアチームによる入院患者への診療実施）の算定件数	148,396件 (令和5年度)	NDB	再掲
221120		外来緩和ケア管理料（※緩和ケアチームによる外来患者への診療実施）の算定件数	3,663件 (令和5年度)	NDB	再掲
221121	痛みの軽減に当たり、医療用麻薬だけでなく、緩和的放射線治療や神経ブロック等の活用 の考慮など、必要に応じて専門的緩和ケアにつなげることができるよう、都は、地域の病院に対し、拠点病院等（成人）の緩和ケアチームに相談できることを啓発	医療用麻薬消費量（都道府県別集計、モルヒネ換算合計）	483,153.597g (令和元年)	厚労省提供データ	再掲
221122	発	神経ブロックの実施数（L101-神経ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)-腹腔神経叢ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)の件数)	—（※10未満） (令和5年度)	NDB	再掲
221123		緩和的放射線照射の実施数（M001-3(直線加速線による放射線治療)の2（1以外の場合）の件数）	653件 (令和5年度)	NDB	再掲
221124	都は、療養の移行期を支援できる緩和ケア外来に関する情報発信を強化	緩和ケア外来に関する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト	
221125	緩和ケア費負担から円滑に転院が行われ、切れ目のない緩和ケアが提供されるよう、都は地域の病院における緩和ケア提供体制について効果的に発信	地域の病院における緩和ケア提供体制に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	25,763回 (令和6年度)	東京都がんポータルサイト	
221126	診断時に必要な支援が患者・家族に提供され、不安のある患者・家族が相談窓口につながるほか、何か困ったときに主治医以外にも相談できると理解してもらえるよう、都は、地域の病院でがんの診断に関わる医療従事者に対し診断時の緩和ケアの理解促進を図り、患者・家族への適切な配慮や情報提供を推進	がん患者指導管理料イ（※医師が看護師と共同して診療方針等について話し合い、その内容を文書等により提供）の算定件数	11,978件 (令和5年度)	NDB	再掲
221127	都は、患者・家族に対し、がん相談支援センターは誰でも利用できることや拠点病院等（成人）に設置されている緩和ケア外来で受けることができる支援について普及啓発を実施	がん相談支援センターの新規相談件数（自施設 の患者・家族以外の患者・家族・地域住民等による相談）	【国拠点29病院】 5,697件 【都拠点9病院】 464件 【都協力20病院】 765件 (令和5年)	現況報告	
221128		緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間受診延べ数（※緩和ケア外来受診まで自施設でがん診療を受けていなかった患者）	【国拠点29病院】 467人 【都拠点9病院】 92人 【都協力20病院】 1,003人 (令和5年)	現況報告	

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
221219	診断時からの経時的な苦痛・つらさの把握と適切な対応の普及	がん診療に携わるすべての医療従事者により、初診時から一貫して緩和ケアを提供できている、どちらかといえばできていると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	26.7% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221220		診断時の緩和ケアとして、緩和ケアチームへのつなぎを行っている と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	52.9% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221221	診断時に必要な支援が患者・家族に提供されること	診断時の緩和ケアとして、認定看護師等の同席によるケアを行っている と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	41.2% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221222		診断時の緩和ケアとして、つらさのスクリーニングを行っている と回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	38.2% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケアの提供

都内の緩和ケアの提供体制の充実（緩和ケア病棟における緩和ケアの推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
221129	都は緩和ケア病棟における専門性の高い緩和ケアの提供に向け、緩和ケア病棟の施設や設備の整備を引き続き支援	東京都緩和ケア病棟施設設備整備費補助実績（施設・設備）	6病院 (令和6年度)	東京都調べ
221130	緩和ケア病棟での療養を希望する患者が円滑に緩和ケア病棟につながるができるよう、緩和ケア病棟について、東京都がんポータルサイトの内容を充実	緩和ケア病棟に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	25,763回 (令和6年度)	東京都がんポータルサイト

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	患者・家族が緩和ケア病棟で安心して緩和ケアを受けられること	指標設定なし（着実に推進）	—	—	—

都内の緩和ケアの提供体制の充実（在宅緩和ケアの推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
221131	患者が自宅など希望する場所で療養することができるよう、拠点病院等（成人・小児）は、地域の医療・介護関係者が参加する退院に向けたカンファレンスや意見交換会を実施する等、拠点病院等と地域の医療・介護関係者の連携を推進するとともに、都は、緊急緩和ケア病床（入院治療を要する重度の苦痛に緊急に対応するための病床）を確保する国拠点病院を引き続き支援	拠点病院等1施設当たりの緩和ケアに関する地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	【国拠点29病院】 平均2.8回 【都拠点9病院】 平均3回 【都協力20病院】 平均1回 (令和5年)	現況報告
-	都は、在宅療養に挑む医療従事者が基本的な緩和ケアを提供することができるよう、地域の医療従事者を対象とした研修、症例検討会等を推進	指標設定なし（着実に推進）	—	—
-	患者の苦痛・つらさに応じて、必要に応じて専門的緩和ケアにつなぐことができるよう、都は、在宅療養に挑む医療従事者に対し、拠点病院等（成人）の緩和ケアチームに相談できることを周知	指標設定なし（着実に周知）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
221223	患者・家族が在宅で安心して緩和ケアを受けられること	自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できていると回答した在宅療養支援診療所の割合	47.8% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221224		自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できていると回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	30.2% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
221225		自施設では、7～9割以上のがん患者の緩和ケアに対応できていると回答した訪問看護ステーションの割合	67.8% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査

緩和ケアに係る人材育成の充実・強化

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
222101	都は、緩和ケア研修会について、がん診療に携わる全ての医師や受講意欲のある多職種医療従事者が受講することができるよう、拠点病院等（成人）で受入人数や開催回数の拡大など受講機会の更なる確保を図る	緩和ケア研修会の修了者数（都内の拠点病院等所属・拠点病院等以外所属）	1,514名（50病院） (令和6年度)	東京都調べ
222102	都は、必要な知識・技術を学べる研修機会の提供に向け、引き続き多職種を対象とした研修の実施を推進	都主催の緩和ケアに関する研修会の実施回数及び参加人数	3回・32名	東京都調べ
222103	都は、東京都がんポータルサイトにおいて、拠点病院等（成人・小児）や地域の医療機関等が開催する緩和ケア研修会を含めた緩和ケアに係る研修を広く周知することで、各種研修の受講を促進	緩和ケアに関する研修情報の東京都がんポータルサイトの掲載回数	約11回 (令和6年度)	東京都調べ
222104		緩和ケア研修会に関する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	1,221回 (令和6年度)	東京都調べ
222105	都は、引き続き緩和ケアの専門資格を有する医療人材の育成を支援することで、地域の病院における緩和ケアの質の向上を図る	東京都がん看護専門看護師等資格取得支援事業補助実績	0病院 (令和6年度)	東京都調べ
-	都は、拠点病院等（成人）と地域の医療機関間で連携して診療するに当たっての地域の医療機関側に必要となる知識やその役割について、理解促進を図る	指標設定なし（着実に促進）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
222201	苦痛・つらさに対する適切なケア・治療の普及	がん治療に携わる医師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	25.8% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222202		医師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した在宅療養支援診療所の割合	52.5% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222203		看護婦について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	16.1% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222204		看護婦について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した訪問看護ステーションの割合	51.9% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222205		医療ソーシャルワーカーについて、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	29.1% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222206		薬剤師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答したがん性疼痛緩和指導管理料算定病院の割合	35.5% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査
222207		薬剤師について、緩和ケアに関する知識・技術が充足している、やや充足していると回答した地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の割合	4.2% (令和4年度)	増やす	東京都がん医療施設等調査

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんと診断された時からの切れ目のない緩和ケアの提供

都民の緩和ケアに関する正しい理解の促進

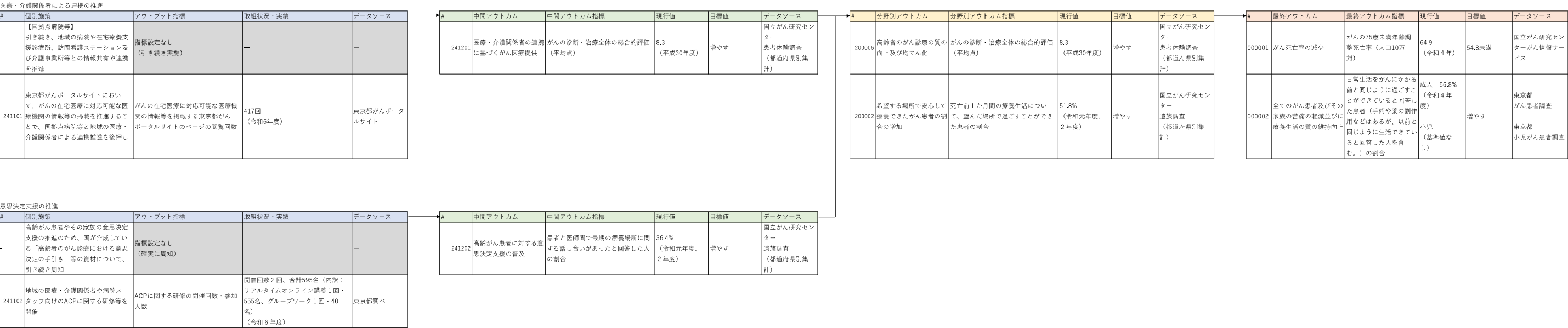
#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	人生の最終段階（終末期）だけではなく、診断時から緩和ケアを受けることができることを知り、自分らしい生活を送るための支援体制の存在を理解することができるよう、都は、都民向けに、様々な媒体により緩和ケアに関する情報を効果的に発信	指標設定なし（着実に発信）	—	—
223101	都は、患者・家族向けに、主治医、看護師、がん相談支援センターの相談員等あらゆる苦痛・つらさについても相談ができることを、啓発資料も活用しながら普及啓発を強化	都民向けがん相談支援センター啓発動画の再生回数	1,603回（令和7年7月4日時点）	東京都調べ
-	がん診療に携わる全医療従事者が、患者・家族へ緩和ケアや受けることができる支援について適切な情報提供ができるよう、都は医療従事者に対し啓発	指標設定なし（着実に啓発）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
223201	都民の緩和ケアへの理解度向上	緩和ケアのイメージについて「がんと診断された時から受けられるものである」と回答した都民の割合	19.0% （複数回答） （令和4年度）	増やす	都民意識調査
223202		緩和ケアのイメージについて「がんが進行し、治療ができなくなった場合の最後の手段である」と回答した都民の割合	35.9% （複数回答） （令和4年度）	減らす	都民意識調査
223203		緩和ケアのイメージについて「がんの治療などによる身体の痛みだけでなく、不安などの精神的苦痛や、医療費・仕事などに関する社会的苦痛による痛みや辛さを軽減することである」と回答した都民の割合	49.8% （複数回答） （令和4年度）	増やす	都民意識調査
223204		緩和ケアのイメージについて「抗がん剤や放射線の治療などができなくなった時期から始める、痛みなどの苦痛を和らげるためのケア」と回答した患者の割合	45.7% （択一） （令和4年度）	減らす	東京都がん患者調査
223205		緩和ケアの内容や範囲について説明を受けたことがあると回答した患者の割合	24.5% （令和4年度）	増やす	東京都がん患者調査

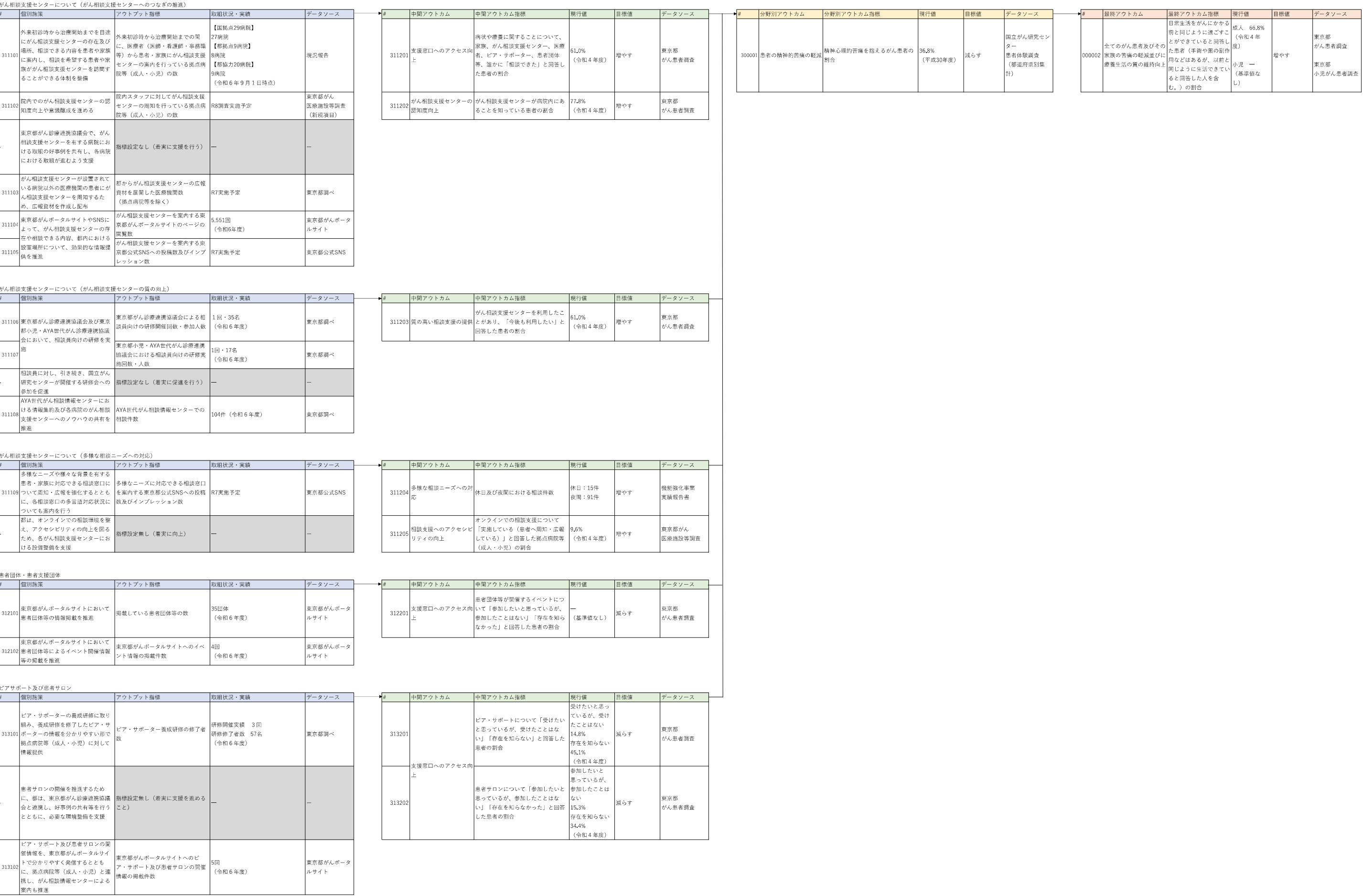
「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：小児・AYA世代のがん医療に特有の事項



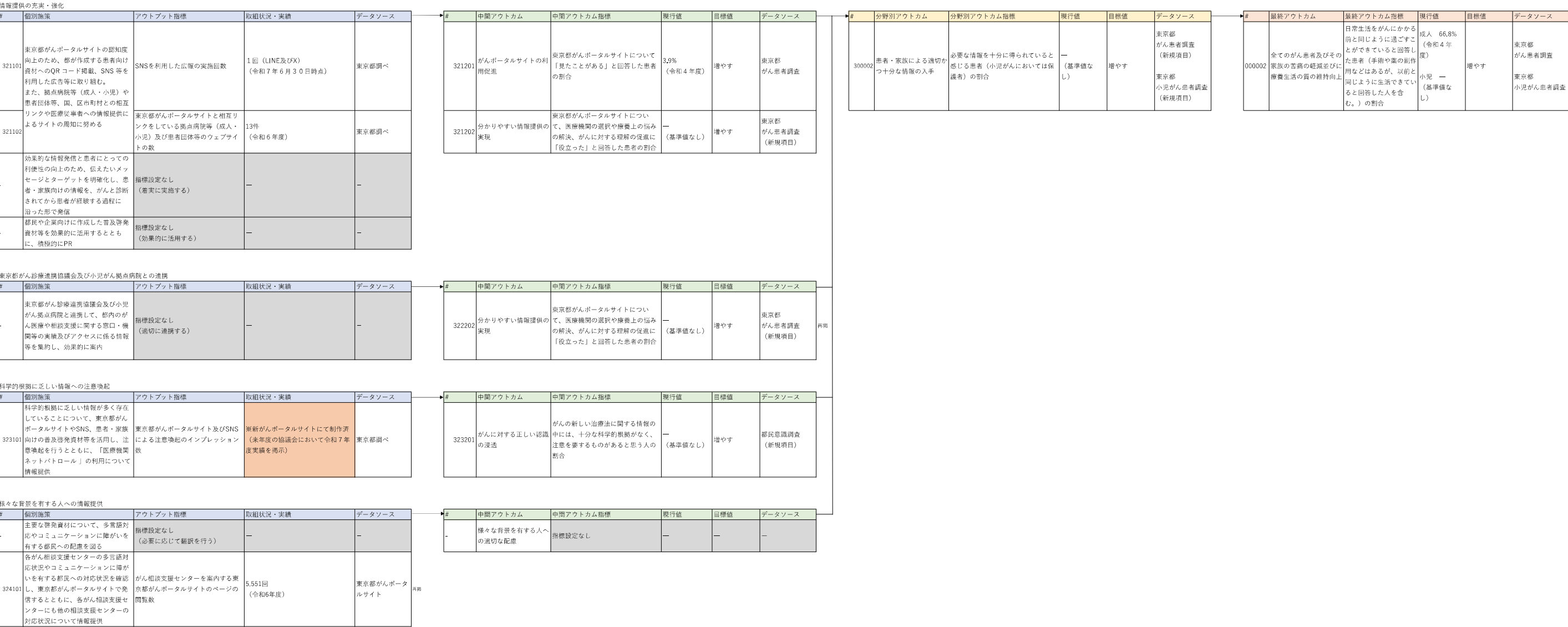
「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：高齢者のがん医療に特有の事項



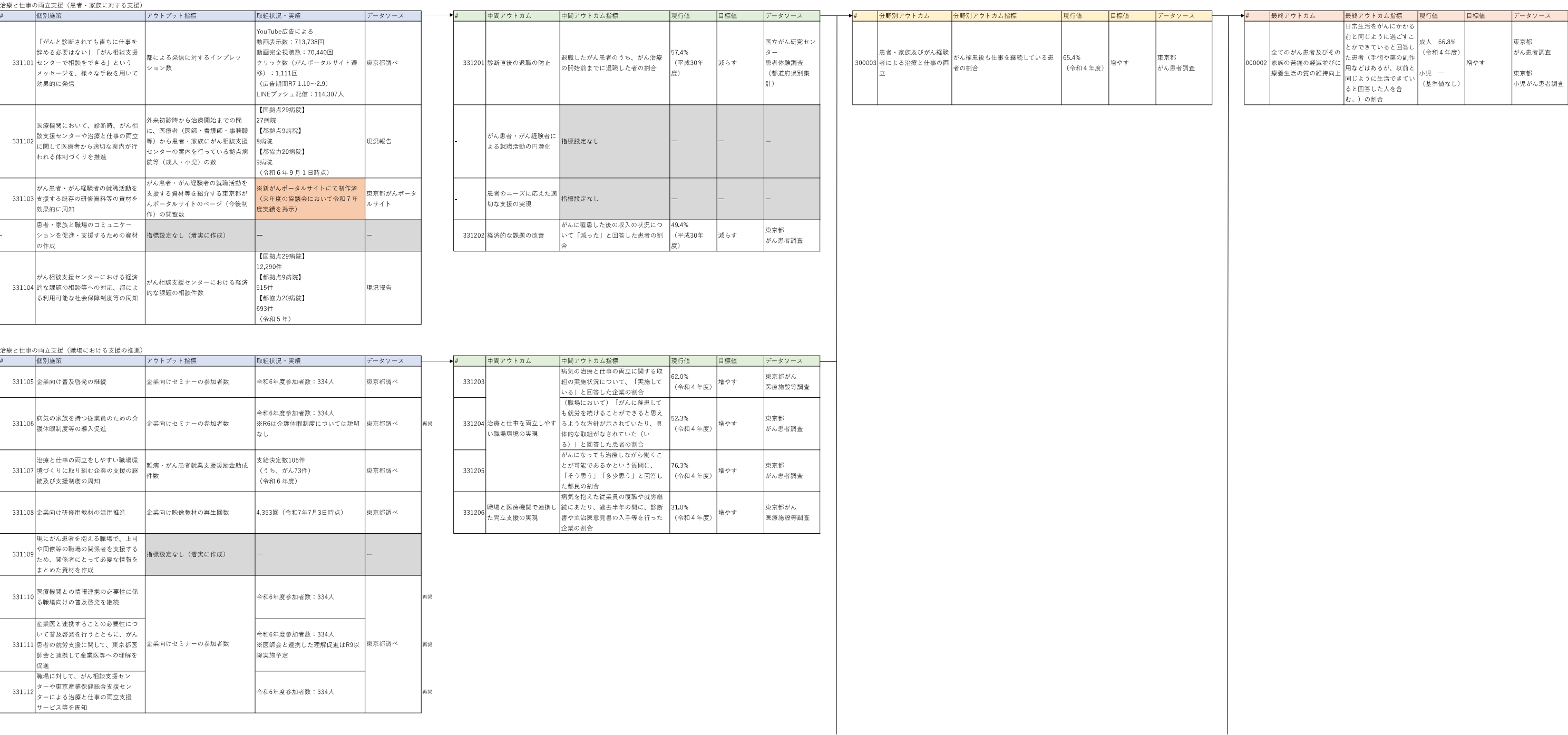
「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：相談支援の充実



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：情報提供の充実



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：社会的な問題への対応



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：社会的な問題への対応

治療と仕事の両立支援（医療機関における支援の推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
-	治療と仕事の両立支援の必要性及び意義について、医療機関側において理解浸透を図るため、医療従事者の意識向上を図るために必要な方を東京都がん診療連携協議会と連携して検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—
-	医療機関からのがん患者・がん経験者に対する適切な情報提供の推進に向け、医療従事者の意識向上を図るために必要な方を東京都がん診療連携協議会と連携して検討	指標設定なし（着実に検討）	—	—
331113	がん相談支援センターによる公共職業安定所や社会保険労務士等の専門人材と連携した就労相談の実施	就労の専門家による相談会の開催回数	【国拠点29病院】 228回 【都拠点9病院】 21回 【都協力20病院】 16回 （令和5年）	がん診療連携拠点病院 現況報告書
331114	【拠点病院等（成人・小児）及び都】 がん相談支援センターによる両立支援の取組の広報、就労相談が必要な患者・家族をがん相談支援センターにつなげるための院内体制構築に関する好事例の共有	がん相談支援センターを案内する東京都がんポータルサイトのページの閲覧数	5,551回 （令和6年度）	東京都がんポータルサイト
331115	企業向け相談窓口としての両立支援コーディネーターの存在を周知 両立支援コーディネーター同士での事例検討会の開催を通じて支援の質を均てん化	両立支援コーディネーターによる事例検討会の開催回数・参加人数	令和6年度は都による実施なし ※相談・情報部会での両立支援コーディネーターの取扱いもなし。	東京都調べ

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
331207	就労に係る意向の考慮の普及	治療計画の策定にあたり、就労の継続に係る意向の確認を受けた患者の割合	26.5% （令和4年度）	増やす	東京都がん患者調査
331208	新規就労・再就職のために必要な情報提供の実現	自身の病状や見通し、治療スケジュール等について、十分に理解できていると思うと回答した患者（主に30歳代以上）の割合	41.7% （令和3年度）	増やす	東京都がん患者調査
331209	がん相談支援センターにおける両立支援の推進	国拠点病院のがん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	3,837件 （令和4年）	増やす	がん診療連携拠点病院 現況報告書

就労以外の社会的な問題への対応（アピアランスケアの推進）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
332101	アピアランスケアに係る用具の購入支援を行う区市町村への補助を引き続き実施するとともに、助成を必要とする都民へ情報が届くよう情報提供	がん患者アピアランスケア支援事業の事業実績（区市町村数・助成件数）	令和6年度仮健医療区市町村包括補助事業による実施自治体数 区部：23自治体 市町村部：19自治体 計42自治体 助成件数：7,173件	東京都調べ
332102	拠点病院等（成人・小児）で実施されているアピアランスケアに係る講習会等の実施情報を東京都がんポータルサイトにおいて周知	東京都がんポータルサイトにおけるアピアランスケアに関するイベント情報の掲載回数	4回 （令和6年度）	東京都がんポータルサイト
332103	各病院のがん相談支援センターにおいて、引き続き、アピアランスに関する相談支援・情報提供を実施	がん相談支援センターにおけるアピアランスケアに関する相談件数	【国拠点29病院】 2,928件 【都拠点9病院】 110件 【都協力20病院】 85件 【都小児13病院】 388件 （令和5年）	がん診療連携拠点病院 現況報告書
-	国が開始したアピアランスケアモデル事業の結果等を注視し、必要に応じて対応を検討	指標設定なし（必要に応じて対応）	—	—

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
332201	外見の変化に伴う苦痛の軽減	アピアランスケアについて「受けた」と思っているが、受けたことはない」と回答した患者の割合	34.5% （令和4年度）	減らす	東京都がん患者調査

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
300004	患者やがん経験者のQOLの向上	精神的苦痛を抱えるがん患者の割合	36.8% （平成30年度）	減らす	国立がん研究センター 患者体験調査（都道府県別集計）

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：社会的な問題への対応

就労以外の社会的な問題への対応（生殖機能温存に関する取組の推進）										
#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
332104	治療費助成を実施するほか、東京都がん・生殖医療連携ネットワークにより相談支援や情報提供体制の充実を図る	若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業における助成件数	480件（令和6年度）	東京都調べ	332202	患者・家族による納得できる生殖機能温存に係る意思決定の実現	生殖機能の温存療法について説明を受けた患者の割合	72.4%（令和4年度）	増やす	東京都がん患者調査
332105		がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	【国拠点29病院】568件 【都拠点9病院】19件 【都協力20病院】7件 【都小児13病院】330件（令和5年）	がん診療連携拠点病院現況報告書						
332106	東京都がん・生殖医療連携ネットワークにおいて、都民に対する普及啓発として市民公開講座を開催	生殖機能温存療法に係る市民公開講座の開催回数・参加人数	1回・44名（令和6年度）	東京都調べ						
就労以外の社会的な問題への対応（がん患者の自殺防止）										
#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
332107	がん相談支援センターで、引き続き、相談支援・情報提供を推進	がん相談支援センターにおける「生きがい・価値観」「不安・精神的苦痛」に関する相談件数	【国拠点29病院】20,459件 【都拠点9病院】2,044件 【都協力20病院】2,277件（令和5年）	がん診療連携拠点病院現況報告書	-	がん患者の自殺の減少	指標設定なし	—	—	—
332108	各病院において、院内外の関係者で連携してがん患者の自殺リスクに対応するための体制を確保	自殺リスクに関する研修を実施している拠点病院等の割合	【国拠点29病院】18病院 【都拠点9病院】5病院 【都協力20病院】6病院（令和6年9月1日時点）	がん診療連携拠点病院現況報告書						
-	がん患者の診断後の自殺対策に係る国の動向を注視し、必要に応じて対応を検討	指標設定なし（必要に応じて対応）	—	—						

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：ライフステージに応じた患者・家族支援



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：ライフステージに応じた患者・家族支援

小児・AYA世代（治療と仕事の両立支援）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
331101	「がんと診断されても直ちに仕事を辞める必要はない」「がん相談支援センターで相談ができる」というメッセージを、様々な手段を用いて効果的に発信	都による発信に対するインプレッション数	YouTube広告による 動画表示数：713,738回 動画完全視聴数：70,440回 クリック数（がんポータルサイト遷移）：1,111回 （広告期間R7.1.10～2.9） LINEプッシュ配信：114,307人	東京都調べ
331102	医療機関において、診断時、がん相談支援センターや治療と仕事の両立に関して医療者から適切な案内が行われる体制づくりを推進	外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	【国拠点29病院】 27病院 【都拠点9病院】 8病院 【都協力20病院】 9病院 （令和6年9月1日時点）	現況報告 両端
331103	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を効果的に周知	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト 両端
341106	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業等を東京都がんポータルサイトにより周知するとともに、がん相談支援センターでもそれぞれの患者の状況に応じて支援メニューにつなぐ	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト
-	患者・家族と職場のコミュニケーションを促進・支援するための資材の作成	指標設定なし（着実に作成）	—	— 両端

壮年期（治療と仕事の両立支援）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
331101	「がんと診断されても直ちに仕事を辞める必要はない」「がん相談支援センターで相談ができる」というメッセージを、様々な手段を用いて効果的に発信	都による発信に対するインプレッション数	YouTube広告による 動画表示数：713,738回 動画完全視聴数：70,440回 クリック数（がんポータルサイト遷移）：1,111回 （広告期間R7.1.10～2.9） LINEプッシュ配信：114,307人	東京都調べ 両端
331102	医療機関において、診断時、がん相談支援センターや治療と仕事の両立に関して医療者から適切な案内が行われる体制づくりを推進	外来初診時から治療開始までの間に、医療者（医師・看護師・事務職等）から患者・家族にがん相談支援センターの案内を行っている拠点病院等（成人・小児）の数	【国拠点29病院】 27病院 【都拠点9病院】 8病院 【都協力20病院】 9病院 （令和6年9月1日時点）	現況報告 両端
331103	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する既存の研修資料等の資材を効果的に周知	がん患者・がん経験者の就職活動を支援する資材等を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト 両端
-	患者・家族と職場のコミュニケーションを促進・支援するための資材の作成	指標設定なし（着実に作成）	—	— 両端

壮年期（子育て中の患者・家族への支援）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース
341104	子供を一時的に預けるための様々な制度に係る情報を東京都がんポータルサイトで発信	子育て中の患者・家族への支援を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト 両端
341105	患者団体等が実施する同世代のがん患者との交流等の取組に関する情報発信	患者団体等が実施する、子供を抱える同世代のがん患者との交流等の取組を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作予定（来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト 両端
-	都内の拠点病院等（成人）におけるサポート体制の有無等の実態を把握し、必要に応じて対応を検討	指標設定なし（実態把握の上、必要に応じて対応を検討）	—	— 両端
-	ヤングケアラー支援マニュアルを拠点病院等（成人）へ配布し、周知	指標設定なし（着実に周知）	—	— 両端

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
331201	診断直後の退職防止	退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	57.4% （平成30年度）	減らす	国立がん研究センター 患者体験調査 （都道府県別集計）
-	がん患者・がん経験者による就職活動の円滑化	指標設定なし	—	—	—
-	患者のニーズに応えた適切な支援の実現	指標設定なし	—	—	—

両端

両端

両端

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
3000007	壮年期及び高齢のがん患者及びその家族のQOL（生活の質）の維持向上	日常生活をがんにかかる前と同じように過ごすことができていると回答した患者（手術や薬の副作用などはあるが、以前と同じように生活できていると回答した人を含む。）の割合	成人 66.8% （令和4年度） 小児 — （基準値なし）	増やす	東京都がん患者調査

両端

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：ライフステージに応じた患者・家族支援

壮年期（介護中の患者・家族への支援）

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
342101	【拠点病院等（成人）及び都】 がん相談支援センターの取組を広報するとともに、家族の介護等の社会的課題を抱える患者をがん相談支援センターにつなげるための院内体制構築について拠点病院等（成人）の間で好事例を共有	がん相談支援センターにおける「介護・看護・養育」に関する相談件数	【国拠点29病院】 9,288件 【都拠点9病院】 1,516件 【都協力20病院】 1,039件 （令和5年）	がん診療連携拠点病院 現況報告書	-	介護中の患者・家族の負担の軽減	指標設定なし	—	—	—
342102	40歳以上のがん患者を対象とした介護保険サービス等、利用可能な支援策について、東京都がんポータルサイト等により分かりやすく周知	介護中の患者・家族が利用可能な支援策を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済 （来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト						

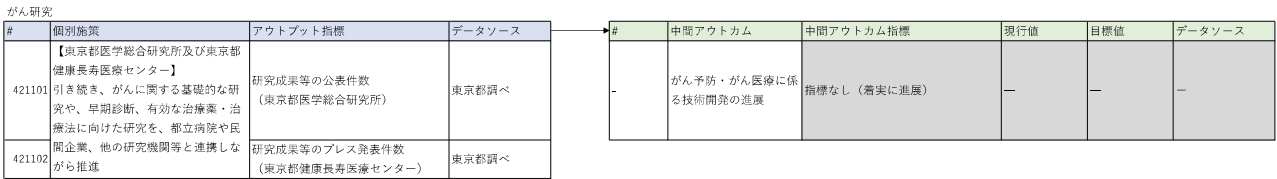
高齢者

#	個別施策	アウトプット指標	取組状況・実績	データソース	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	現行値	目標値	データソース
-	引き続き、地域の病院や在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション及び介護事業所等との情報共有や連携を推進	指標設定なし （引き続き実施）	—	—	241201	医療・介護関係者の連携に基づくがん医療提供	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.3 （平成30年度）	増やす	国立がん研究センター 患者体験調査 （都道府県別集計）
241101	東京都がんポータルサイトにおいて、がんの在宅医療に対応可能な医療機関の情報等の掲載を推進することで、国拠点病院等と地域の医療・介護関係者による連携推進を後押し	がんの在宅医療に対応可能な医療機関の情報等を掲載する東京都がんポータルサイトのページの閲覧回数	417回 （令和6年度）	東京都がんポータルサイト	241202	高齢がん患者に対する意思決定支援の普及	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した人の割合	36.4% （令和元年度、2年度）	増やす	国立がん研究センター 遺族調査 （都道府県別集計）
-	高齢がん患者やその家族の意思決定支援の推進のため、国が作成している「高齢者のがん診療における意思決定の手引き」等の資料について、改めて周知	指標設定なし （確実な周知）	—	—	-	介護中の患者・家族の負担の軽減	指標設定なし	—	—	—
241102	引き続き、地域の医療・介護関係者や病院スタッフ向けのACPに関する研修等を開催	ACPに関する研修の開催回数・参加人数	開催回数2回、合計595名（内訳：リアルタイムオンライン講義1回・555名、グループワーク1回・40名） （令和6年度）	東京都調べ						
312101	【拠点病院等（成人）及び都】 がん相談支援センターの取組を広報するとともに、家族の介護等の社会的課題を抱える患者をがん相談支援センターにつなげるための院内体制構築について拠点病院等（成人）の間で好事例を共有	がん相談支援センターにおける「介護・看護・養育」に関する相談件数	【国拠点29病院】 9,288件 【都拠点9病院】 1,516件 【都協力20病院】 1,039件 （令和5年）	がん診療連携拠点病院 現況報告書						
342102	介護保険サービス等の利用可能な支援策について、東京都がんポータルサイト等により分かりやすく周知	介護中の患者・家族が利用可能な支援策を紹介する東京都がんポータルサイトのページ（今後制作）の閲覧数	※新がんポータルサイトにて制作済 （来年度の協議会において令和7年度実績を提示）	東京都がんポータルサイト						

「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん登録・がん研究の推進



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がん研究の推進



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：がんに関する正しい理解の促進



「東京都がん対策推進計画（第三次改定）ロジックモデル」：患者・市民参画

